

【照会先】

政策統括官付参事官付人口動態・保健社会統計室
統計管理官 五十里 篤（内線 7461）
室長補佐 村松 純子（内線 7475）
担当係 月報調整係（内線 7476）
（代表電話）03-5253-1111
（直通電話）03-3595-2813

平成 30 年(2018) 人口動態統計月報年計(概数) の概況

目 次

	頁
調査の概要	1
結果の概要	
1 結果の要約	2
2 出生	
(1) 出生数	4
(2) 合計特殊出生率	6
3 死亡	
(1) 死亡数・死亡率	8
(2) 死因	10
4 婚姻	14
5 離婚	16
統計表	
第1表 人口動態総覧の年次推移	20
第2表 人口動態総覧(率)の年次推移	24
第3表 出生数の年次推移, 母の年齢(5歳階級)別	28
第4表 出生数の年次推移, 出生順位別	28
第5表 死亡率(人口10万対)の年次推移, 性・年齢(5歳階級)別	29
第6表 死亡数・死亡率(人口10万対), 死因簡単分類別	32
第7表 死亡数・死亡率(人口10万対), 性・年齢(5歳階級)・死因順位別	36
第8表 人口動態総覧, 都道府県(特別区―指定都市再掲)別	42
第9表 人口動態総覧(率), 都道府県(特別区―指定都市再掲)別	44
第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対), 都道府県(特別区―指定都市再掲)別	46
参 考	
1 合計特殊出生率について	48
2 人口動態総覧(率)の国際比較	50
3 諸率の算出に用いた人口	50

調査の概要

- 1 調査の目的 人口動態調査は、我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
- 2 調査の対象及び客体 「戸籍法」及び「死産の届出に関する規程」により届け出られた出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としているが、本概況では平成30年に日本において発生した日本人の事象を客体とした。
- 3 調査の期間 平成30年1月1日～同年12月31日
- 4 調査の方法 市区町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。
- 5 報告の系統 市区町村――保健所――都道府県――厚生労働省
- 保健所を
設置する市・特別区
- 6 結果の集計 集計は、厚生労働省政策統括官（統計・情報政策、政策評価担当）で行った。

※人口動態調査は、統計法に基づく基幹統計「人口動態統計」を作成するための統計調査である。

<利用上の注意>

- 1 公表している人口動態統計の資料は次のとおりである。

人口動態統計速報 数値：調査票を作成した数 集計客体：日本における日本人及び 外国人、並びに外国における 日本人 (いずれも前年以前発生のもの を含む) 公表：毎月 (調査月の約2か月後)	人口動態統計月報 数値：概数 集計客体：日本における日本人 (前年以前発生ものを除く) 公表：毎月 (調査月の約5か月後) ※ : 毎年 (年間合計) (調査年の翌年6月)	人口動態統計年報 数値：確定数 (概数に修正を加えたもの) 集計客体：日本における日本人 (日本における外国人、 外国における日本人及び 前年以前発生ものは別掲) 公表：毎年 (調査年の翌年9月)
--	---	--

※本概況は中央の破線の部分である。

- 2 表章記号の規約
- | | |
|------------------------|-----|
| 計数のない場合 | — |
| 統計項目のあり得ない場合 | ・ |
| 計数不明又は計数を表章することが不適当な場合 | … |
| 比率が微小 (0.05 未満) の場合 | 0.0 |
| 減少数 (率) の場合 | △ |
- なお、掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合がある。
- 3 用語の説明
- 自然増減：出生数から死亡数を減じたもの
- 乳児死亡：生後1年未満の死亡
- 新生児死亡：生後4週未満の死亡
- 早期新生児死亡：生後1週未満の死亡
- 死産：妊娠満12週以後の死児の出産
- 周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの
- 合計特殊出生率：その年次の15歳～49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその(期間合計特殊出生率)年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。(実際に1人の女性が一生の間に生む子ども数はコーホート合計特殊出生率である。)
- 4 この概況で使用した数値は、平成29年以前は確定数である。ただし、確定数については、平成31年3月29日公表の報告漏れによる再集計により、今後、変更があり得る。
- 5 昭和47年以前は沖縄県を含まない数値である。昭和19～21年は資料不備のため省略した。
- 6 都道府県別の表章は、出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。
- 7 諸率の算出に用いた人口は、50～52頁を参照。

結 果 の 概 要

1 結果の要約

(1) 出生数は減少

出生数は91万8397人で、前年の94万6065人より2万7668人減少し、出生率（人口千対）は7.4で、前年の7.6より低下している。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、45歳以上では前年より増加しているが、44歳以下の各階級では前年より減少している。

また、出生順位別にみると、すべての出生順位で前年より減少している。

(2) 死亡数は増加

死亡数は136万2482人で、前年の134万397人より2万2085人増加し、死亡率（人口千対）は11.0で、前年の10.8より上昇している。

死因別にみると、死因順位の第1位は悪性新生物＜腫瘍＞（全死亡者に占める割合は27.4%）、第2位は心疾患（高血圧性を除く）（同15.3%）、第3位は老衰（同8.0%）となっており、死亡者のおよそ3.6人に1人は悪性新生物＜腫瘍＞で死亡している。

(3) 自然増減数は減少

出生数と死亡数の差である自然増減数は△44万4085人で、前年の△39万4332人より4万9753人減少し、自然増減率（人口千対）は△3.6で、前年の△3.2より低下し、数・率ともに12年連続で減少かつ低下している。

自然増減数が増加した都道府県は、沖縄県（3575人）のみであった。

(4) 死産数は減少

死産数は1万9608胎で、前年の2万358胎より750胎減少し、死産率（出産（出生＋死産）千対）は20.9で、前年の21.1より低下している。死産率のうち、自然死産率は9.9で前年の10.1より低下しており、人工死産率は11.0で前年と同率である。

（５）婚姻件数は減少

婚姻件数は 58 万 6438 組で、前年の 60 万 6866 組より 2 万 428 組減少し、婚姻率（人口千対）は 4.7 で、前年の 4.9 より低下している。

平均初婚年齢は夫 31.1 歳、妻 29.4 歳で、夫妻ともに前年と同年齢となっている。

（６）離婚件数は減少

離婚件数は 20 万 8333 組で、前年の 21 万 2262 組より 3929 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.68 で、前年の 1.70 より低下している。

表 1 人口動態総覧

	実 数 (人、胎、組)			率 ¹⁾		平均発生間隔	
	平成30年 概数	平成29年 確定値	対前年増減	平成30年 概数値	平成29年 確定値	平成30年 概数値	平成29年 確定値
出 生	918 397	946 065	△ 27 668	7.4	7.6	34s	33s
死 亡	1 362 482	1 340 397	22 085	11.0	10.8	23s	24s
乳 児 死 亡	1 748	1 761	△ 13	1.9	1.9	5h 0m 41s	4h 58m 28s
新生児死亡	801	832	△ 31	0.9	0.9	10h 56m 11s	10h 31m 44s
自 然 増 減	△ 444 085	△ 394 332	△ 49 753	△ 3.6	△ 3.2	...	...
死 産	19 608	20 358	△ 750	20.9	21.1	26m 48s	25m 49s
自 然 死 産	9 247	9 738	△ 491	9.9	10.1	56m 50s	53m 58s
人 工 死 産	10 361	10 620	△ 259	11.0	11.0	50m 44s	49m 29s
周 産 期 死 亡	3 046	3 308	△ 262	3.3	3.5	2h 52m 33s	2h 38m 53s
妊娠満22週 以後の死産	2 432	2 683	△ 251	2.6	2.8	3h 36m 7s	3h 15m 54s
早期新生児 死 亡	614	625	△ 11	0.7	0.7	14h 16m 2s	14h 0m 58s
婚 姻	586 438	606 866	△ 20 428	4.7	4.9	54s	52s
離 婚	208 333	212 262	△ 3 929	1.68	1.70	2m 31s	2m 29s

	平成30年 概数値	平成29年 確定値
合 計 特 殊 出 生 率	1.42	1.43

注： 1) 出生・死亡・自然増減・婚姻・離婚率は人口千対、乳児死亡・新生児死亡・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産（出生＋死産）千対、周産期死亡率及び妊娠満22週以後の死産率は出産（出生＋妊娠満22週以後の死産）千対である。

2 出生

(1) 出生数

平成 30 年の出生数は 91 万 8397 人で、前年の 94 万 6065 人より 2 万 7668 人減少し、出生率（人口千対）は 7.4 で、前年の 7.6 より低下している。

出生数の年次推移をみると、昭和 24 年の 269 万 6638 人をピークに、昭和 50 年以降は減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続いており、平成 27 年は 5 年ぶりに増加したが、平成 28 年から再び減少している（図 1）。

母の年齢（5 歳階級）別では、母の年齢が 45 歳以上では前年より増加しているが、44 歳以下の各階級では前年より減少し、出生順位別では、すべての出生順位で減少している。

母の年齢が 40 歳以上の出生では、出生数は 5 万 2917 人であり、うち第 1 子は 1 万 9422 人で、40 歳以上の出生に占める第 1 子の割合は 36.7%となっている。（表 2）

第 1 子出生時の母の平均年齢は上昇傾向にあったが、平成 27 年から 30.7 歳となっている（表 3）。

図 1 出生数及び合計特殊出生率の年次推移

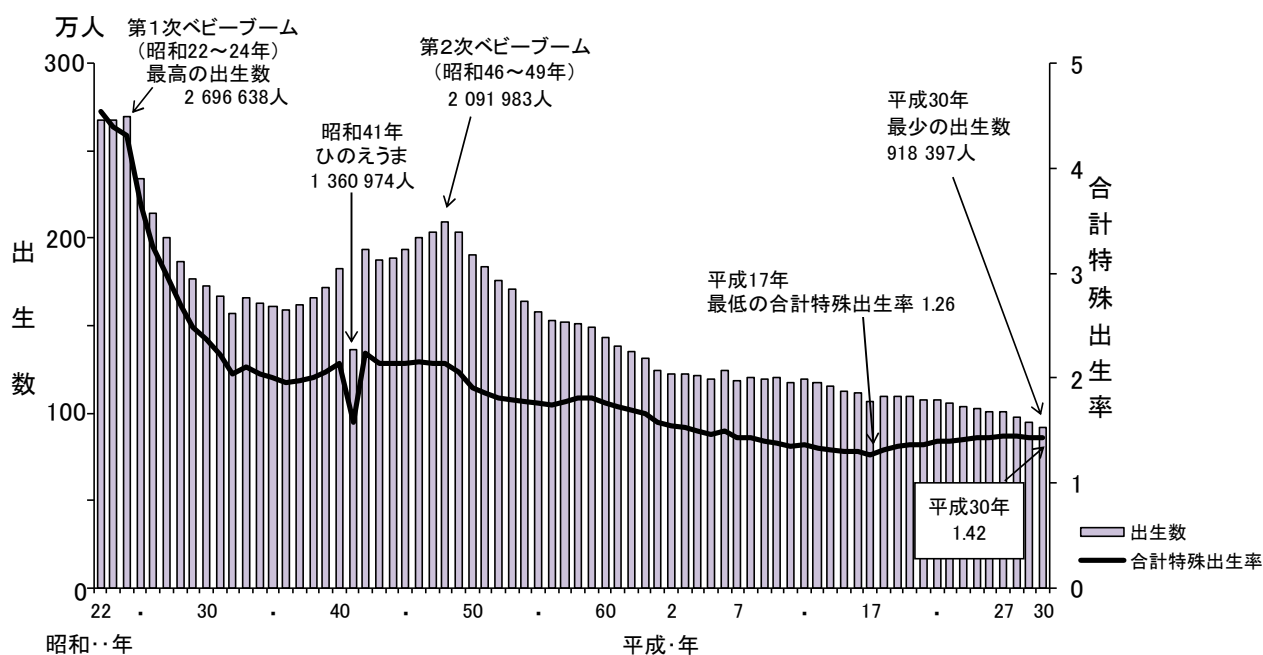


表2 母の年齢（５歳階級）・出生順位別にみた出生数の年次推移

母の年齢	出 生 数 （人）				対前年増減（人）		
	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	28年-27年	29年-28年	30年-29年
総 数	1 005 677	976 978	946 065	918 397	△ 28 699	△ 30 913	△ 27 668
19歳以下	11 929	11 095	9 898	8 777	△ 834	△ 1 197	△ 1 121
20～24	84 461	82 169	79 264	77 021	△ 2 292	△ 2 905	△ 2 243
25～29	262 256	250 639	240 933	233 754	△ 11 617	△ 9 706	△ 7 179
30～34	364 870	354 911	345 419	334 906	△ 9 959	△ 9 492	△ 10 513
35～39	228 293	223 287	216 938	211 020	△ 5 006	△ 6 349	△ 5 918
40～44	52 558	53 474	52 101	51 258	916	△ 1 373	△ 843
45歳以上	1 308	1 401	1 512	1 659	93	111	147
第 1 子	478 082	459 751	439 257	426 406	△ 18 331	△ 20 494	△ 12 851
19歳以下	10 548	9 760	8 690	7 784	△ 788	△ 1 070	△ 906
20～24	57 000	55 273	52 981	51 726	△ 1 727	△ 2 292	△ 1 255
25～29	153 005	146 621	141 039	138 391	△ 6 384	△ 5 582	△ 2 648
30～34	155 201	148 836	142 367	138 388	△ 6 365	△ 6 469	△ 3 979
35～39	81 256	78 107	74 003	70 693	△ 3 149	△ 4 104	△ 3 310
40～44	20 449	20 466	19 455	18 656	17	△ 1 011	△ 799
45歳以上	622	686	722	766	64	36	44
第 2 子	363 225	355 784	348 833	338 092	△ 7 441	△ 6 951	△ 10 741
19歳以下	1 315	1 270	1 139	940	△ 45	△ 131	△ 199
20～24	22 815	22 324	21 845	20 778	△ 491	△ 479	△ 1 067
25～29	81 233	77 795	74 939	71 615	△ 3 438	△ 2 856	△ 3 324
30～34	144 598	142 033	140 244	135 979	△ 2 565	△ 1 789	△ 4 265
35～39	93 249	91 489	89 867	87 937	△ 1 760	△ 1 622	△ 1 930
40～44	19 660	20 476	20 368	20 338	816	△ 108	△ 30
45歳以上	354	397	431	505	43	34	74
第3子以上	164 370	161 443	157 975	153 899	△ 2 927	△ 3 468	△ 4 076
19歳以下	66	65	69	53	△ 1	4	△ 16
20～24	4 646	4 572	4 438	4 517	△ 74	△ 134	79
25～29	28 018	26 223	24 955	23 748	△ 1 795	△ 1 268	△ 1 207
30～34	65 071	64 042	62 808	60 539	△ 1 029	△ 1 234	△ 2 269
35～39	53 788	53 691	53 068	52 390	△ 97	△ 623	△ 678
40～44	12 449	12 532	12 278	12 264	83	△ 254	△ 14
45歳以上	332	318	359	388	△ 14	41	29

注：総数には母の年齢不詳を含む。

表3 第1子出生時の母の平均年齢の年次推移

	昭和50年	60	平成7年	17	27	28	29	30
平均年齢 （歳）	25.7	26.7	27.5	29.1	30.7	30.7	30.7	30.7

(2) 合計特殊出生率

平成 30 年の合計特殊出生率は 1.42 で、前年の 1.43 より低下している。

年次推移をみると、平成 18 年から上昇傾向が続いていたが、平成 26 年には低下し、平成 27 年は再び上昇し、平成 28 年から再び低下している。

母の年齢（5 歳階級）別にみると、39 歳以下の各階級では低下し、40～44 歳、45～49 歳では上昇しており、最も合計特殊出生率が高いのは、30～34 歳となっている。（表 4－1、図 2）

出生順位別にみると、すべての出生順位で前年より低下している（表 4－2）。

都道府県別にみると、沖縄県（1.89）、島根県（1.74）、宮崎県（1.72）、鹿児島県（1.70）、熊本県（1.69）が高く、東京都（1.20）、北海道（1.27）、京都府（1.29）、宮城県（1.30）、秋田県（1.33）、神奈川（1.33）が低くなっている（表 5、図 3）。

表 4－1 母の年齢（5 歳階級）別にみた合計特殊出生率の年次推移

年 齢	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	30	28年-27年	29年-28年	30年-29年
総 数	1.76	1.42	1.26	1.45	1.44	1.43	1.42	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.01
15～19 歳	0.0229	0.0185	0.0253	0.0206	0.0190	0.0170	0.0153	△ 0.0016	△ 0.0020	△ 0.0017
20～24	0.3173	0.2022	0.1823	0.1475	0.1433	0.1378	0.1328	△ 0.0042	△ 0.0055	△ 0.0050
25～29	0.8897	0.5880	0.4228	0.4215	0.4138	0.4077	0.4038	△ 0.0077	△ 0.0061	△ 0.0039
30～34	0.4397	0.4677	0.4285	0.5173	0.5145	0.5128	0.5118	△ 0.0028	△ 0.0017	△ 0.0010
35～39	0.0846	0.1311	0.1761	0.2864	0.2906	0.2910	0.2895	0.0042	0.0004	△ 0.0015
40～44	0.0094	0.0148	0.0242	0.0557	0.0586	0.0596	0.0609	0.0029	0.0010	0.0013
45～49	0.0003	0.0004	0.0008	0.0015	0.0015	0.0016	0.0017	0.0000	0.0001	0.0001

注：年齢階級別の数値は各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

表 4－2 出生順位別にみた合計特殊出生率の年次推移

出生順位	合 計 特 殊 出 生 率							対前年増減		
	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	30	28年-27年	29年-28年	30年-29年
総 数	1.76	1.42	1.26	1.45	1.44	1.43	1.42	△ 0.01	△ 0.01	△ 0.01
第 1 子	0.7611	0.6607	0.6240	0.7090	0.6971	0.6808	0.6747	△ 0.0119	△ 0.0163	△ 0.0061
第 2 子	0.6950	0.5209	0.4643	0.5154	0.5168	0.5186	0.5138	0.0014	0.0018	△ 0.0048
第 3 子以上	0.3078	0.2410	0.1717	0.2260	0.2275	0.2281	0.2274	0.0015	0.0006	△ 0.0007

注：出生順位別の数値は出生順位ごとに15歳から49歳の各歳の年齢別出生率を合計したものであり、算出に用いた出生数の15歳及び49歳にはそれぞれ14歳以下、50歳以上を含んでいる。

図2 母の年齢（5歳階級）別にみた合計特殊出生率の年次推移

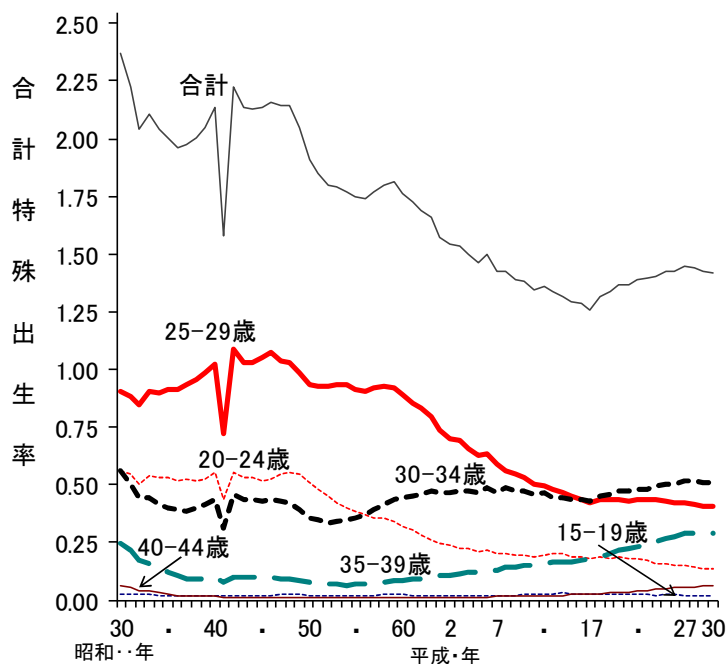


図3 都道府県別にみた合計特殊出生率（平成30年）

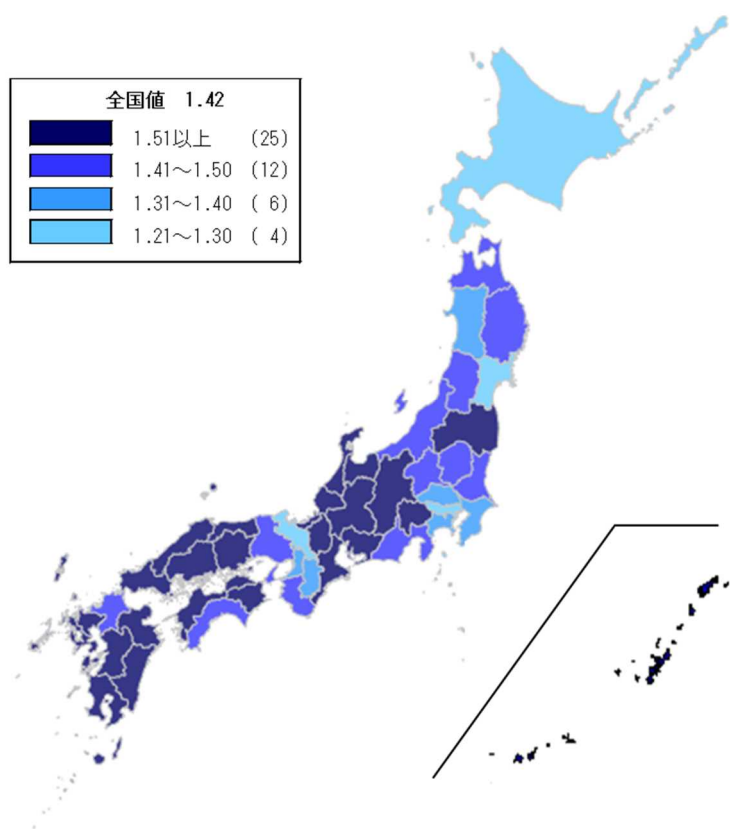


表5 都道府県別にみた合計特殊出生率

都道府県	平成30年	平成29年
全 国	1.42	1.43
北 海 道	1.27	1.29
青 森 県	1.43	1.43
岩 手 県	1.41	1.47
宮 城 県	1.30	1.31
秋 田 県	1.33	1.35
山 形 県	1.48	1.45
福 島 県	1.53	1.57
茨 城 県	1.44	1.48
栃 木 県	1.44	1.45
群 馬 県	1.47	1.47
埼 玉 県	1.34	1.36
千 葉 県	1.34	1.34
東 京 都	1.20	1.21
神 奈 川 県	1.33	1.34
新 潟 県	1.41	1.41
富 山 県	1.52	1.55
石 川 県	1.54	1.54
福 井 県	1.67	1.62
山 梨 県	1.53	1.50
長 野 県	1.57	1.56
岐 阜 県	1.52	1.51
静 岡 県	1.50	1.52
愛 知 県	1.54	1.54
三 重 県	1.54	1.49
滋 賀 県	1.55	1.54
京 都 府	1.29	1.31
大 阪 府	1.35	1.35
兵 庫 県	1.44	1.47
奈 良 県	1.37	1.33
和 歌 山 県	1.48	1.52
鳥 取 県	1.61	1.66
島 根 県	1.74	1.72
岡 山 県	1.53	1.54
広 島 県	1.55	1.56
山 口 県	1.54	1.57
徳 島 県	1.52	1.51
香 川 県	1.61	1.65
愛 媛 県	1.55	1.54
高 知 県	1.48	1.56
福 岡 県	1.49	1.51
佐 賀 県	1.64	1.64
長 崎 県	1.68	1.70
熊 本 県	1.69	1.67
大 分 県	1.59	1.62
宮 崎 県	1.72	1.73
鹿 児 島 県	1.70	1.69
沖 縄 県	1.89	1.94

注：分母に用いた人口は「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）で、全国は各歳別日本人人口、都道府県は5歳階級別日本人人口。

3 死亡

(1) 死亡数・死亡率

平成30年の死亡数は136万2482人で、前年の134万397人より2万2085人増加し、死亡率（人口千対）は11.0で、前年の10.8より上昇している。

死亡数の年次推移をみると、昭和50年代後半から増加傾向となり、平成15年に100万人を超え、平成28年より130万人台となっている。

75歳以上の高齢者の死亡数は、昭和50年代後半から増加しており、平成24年からは全死亡数の7割を超えている（図4）。

死亡率（人口10万対）を年齢（5歳階級）別にみると、5～19歳以外の各年齢階級で前年より低下している（表6－1）。

死亡率性比（男の死亡率／女の死亡率×100）を年齢（5歳階級）別にみると、全年齢階級で100以上となっており、20～29歳と55～79歳の各年齢階級では、男の死亡率が女の死亡率の2倍以上となっている（表6－2）。

図4 死亡数及び死亡率の年次推移

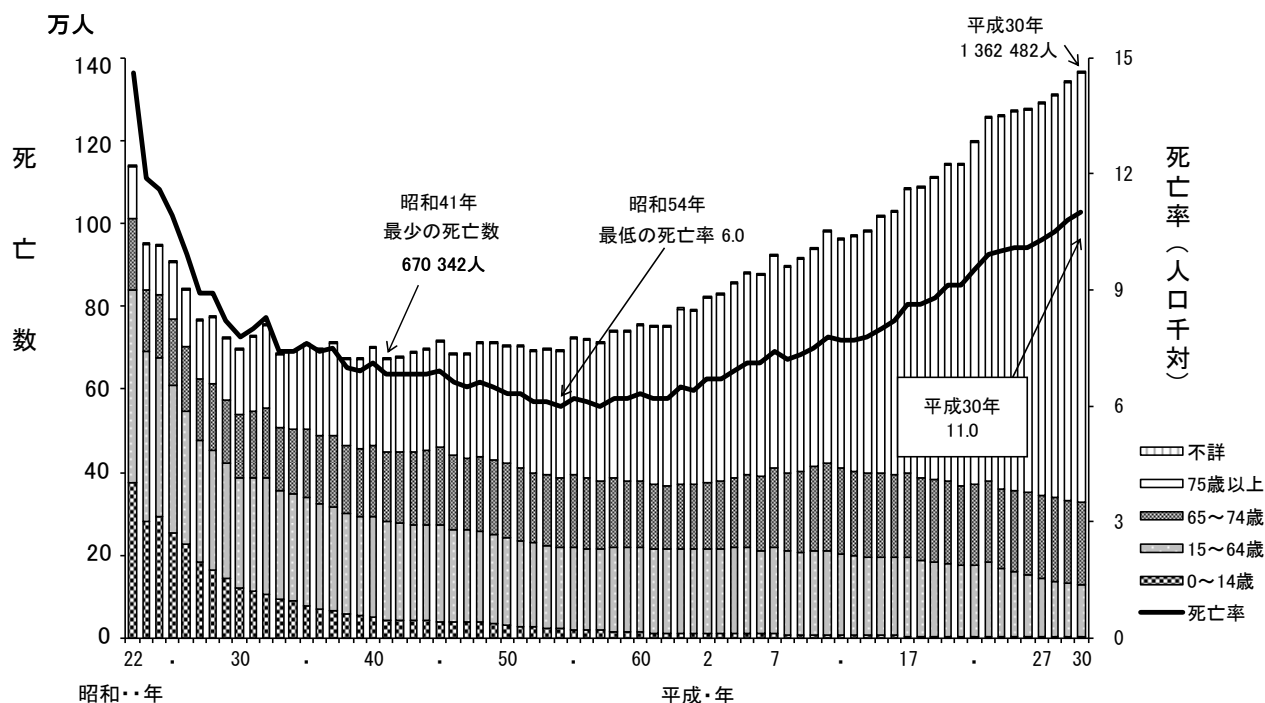


表 6－1 年齢（５歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口 10 万対）

年齢階級	死 亡 数（人）			死 亡 率		
	平成30年	平成29年	対前年増減	平成30年	平成29年	対前年増減
総数	1 362 482	1 340 397	22 085	1 096.8	1 075.3	21.5
0～4歳	2 393	2 454	△ 61	50.2	50.7	△ 0.5
5～9	363	351	12	7.1	6.8	0.3
10～14	463	437	26	8.7	8.1	0.6
15～19	1 143	1 161	△ 18	19.7	19.7	0.0
20～24	2 005	2 024	△ 19	33.6	34.2	△ 0.6
25～29	2 218	2 276	△ 58	37.6	37.9	△ 0.3
30～34	3 114	3 254	△ 140	46.5	47.3	△ 0.8
35～39	4 606	4 749	△ 143	61.6	61.8	△ 0.2
40～44	8 332	8 817	△ 485	93.3	95.0	△ 1.7
45～49	13 996	14 019	△ 23	147.2	150.8	△ 3.6
50～54	19 483	19 060	423	236.8	237.4	△ 0.6
55～59	27 379	27 527	△ 148	362.4	366.9	△ 4.5
60～64	43 332	44 904	△ 1 572	576.1	580.4	△ 4.3
65～69	86 355	92 433	△ 6 078	927.1	936.7	△ 9.6
70～74	114 503	109 141	5 362	1 397.2	1 415.3	△ 18.1
75～79	158 272	155 804	2 468	2 292.4	2 321.4	△ 29.0
80～84	225 130	226 168	△ 1 038	4 223.7	4 285.8	△ 62.1
85～89	276 700	270 070	6 630	7 893.3	7 971.7	△ 78.4
90～94	234 658	223 386	11 272	14 043.0	14 147.3	△ 104.3
95～99	109 213	104 089	5 124	24 877.7	25 764.6	△ 886.9
100歳以上	28 324	27 804	520	41 049.3	41 498.5	△ 449.2

注：総数には年齢不詳を含む。

表 6－2 性・年齢（５歳階級）別にみた死亡数・死亡率（人口 10 万対）・死亡率性比（平成 30 年）

年齢階級	死 亡 数（人）		死 亡 率		死亡率性比
	男	女	男	女	
総数	699 144	663 338	1 156.5	1 040.3	111.2
0～4歳	1 266	1 127	51.9	48.5	107.0
5～9	206	157	7.9	6.3	125.4
10～14	266	197	9.7	7.6	127.6
15～19	747	396	25.1	14.0	179.3
20～24	1 405	600	45.9	20.7	221.7
25～29	1 520	698	50.5	24.2	208.7
30～34	2 065	1 049	60.6	32.0	189.4
35～39	2 952	1 654	77.6	45.0	172.4
40～44	5 238	3 094	115.4	70.5	163.7
45～49	8 756	5 240	181.6	111.8	162.4
50～54	12 578	6 905	303.0	169.3	179.0
55～59	18 306	9 073	484.4	240.3	201.6
60～64	29 991	13 341	807.4	350.5	230.4
65～69	59 923	26 432	1 329.7	549.8	241.9
70～74	77 786	36 717	2 020.0	845.2	239.0
75～79	101 154	57 118	3 274.6	1 497.2	218.7
80～84	129 604	95 526	5 925.8	3 039.2	195.0
85～89	133 394	143 306	10 912.5	6 276.8	173.9
90～94	83 800	150 858	18 580.9	12 355.3	150.4
95～99	23 782	85 431	31 292.1	23 599.7	132.6
100歳以上	4 026	24 298	44 733.3	40 496.7	110.5

注：1）総数には年齢不詳を含む。

2）死亡率性比＝男の死亡率／女の死亡率×100

(2) 死因

① 死因順位

平成 30 年の死亡数を死因順位別にみると、第 1 位は悪性新生物＜腫瘍＞で 37 万 3547 人（死亡率（人口 10 万対）は 300.7）、第 2 位は心疾患（高血圧性を除く）で 20 万 8210 人（同 167.6）、第 3 位は老衰で 10 万 9606 人（同 88.2）、第 4 位は脳血管疾患で 10 万 8165 人（同 87.1）となっている（表 7）。

主な死因の年次推移をみると、悪性新生物＜腫瘍＞は一貫して増加しており、昭和 56 年以降死因順位第 1 位となっている。平成 30 年の全死亡者に占める割合は 27.4%であり、全死亡者のおよそ 3.6 人に 1 人は悪性新生物＜腫瘍＞で死亡している。

心疾患（高血圧性を除く）は、昭和 60 年に脳血管疾患にかわり第 2 位となり、その後も死亡数・死亡率ともに増加傾向が続き、平成 30 年は全死亡者に占める割合は 15.3%となっている。

老衰は、昭和 22 年をピークに減少傾向が続いたが、平成 13 年以降死亡数・死亡率ともに増加し、平成 30 年の全死亡者に占める割合は 8.0%となり、脳血管疾患にかわり第 3 位となっている。

脳血管疾患は、昭和 45 年をピークに減少しはじめ、昭和 60 年には心疾患（高血圧性を除く）にかわって第 3 位となり、その後は死亡数・死亡率ともに減少と増加を繰り返しながら減少傾向が続き、平成 30 年の全死亡者に占める割合は 7.9%となっている。（図 5、図 6）

図 5 主な死因の構成割合（平成 30 年）

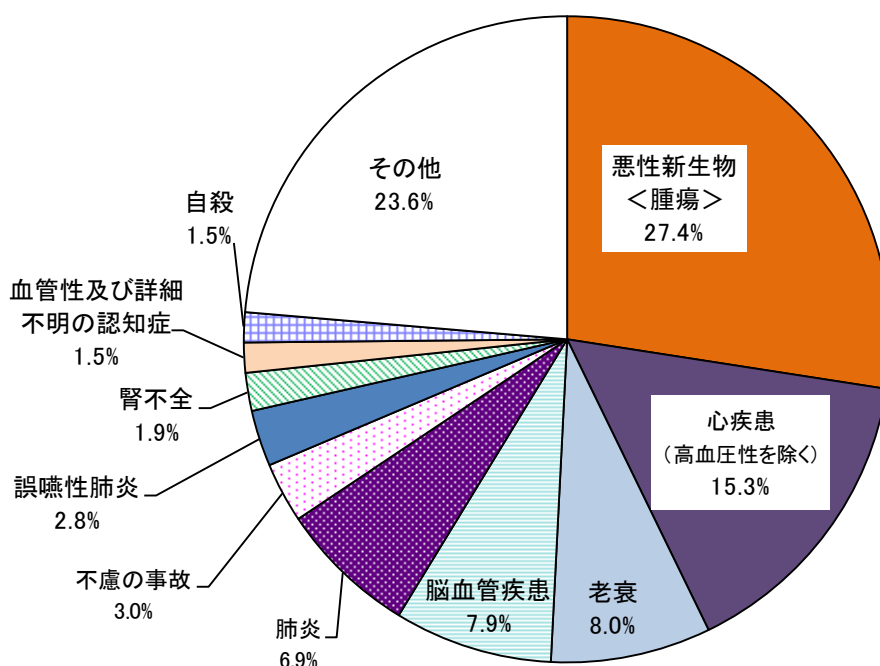
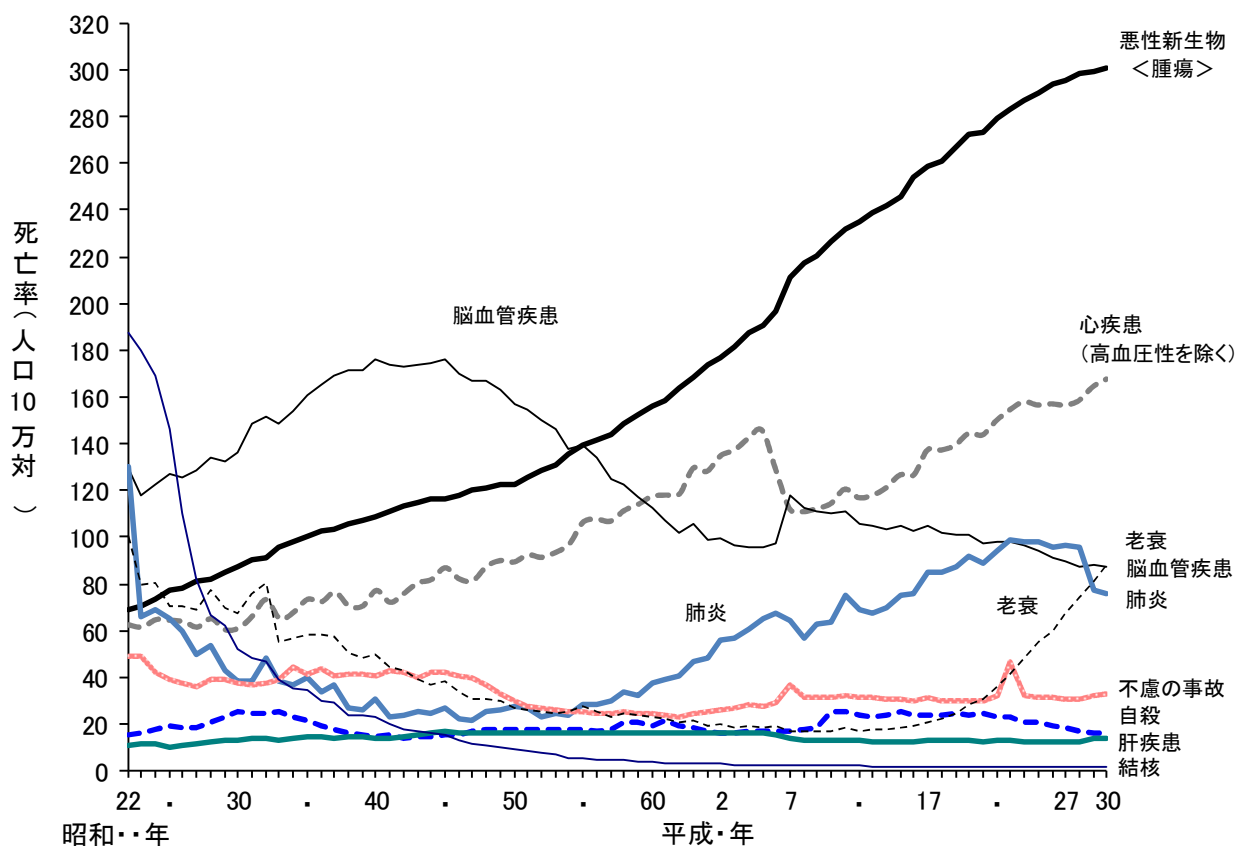


表7 性別にみた死因順位別死亡数・死亡率（人口10万対）

死 因	平成30年									平成29年		
	死 因 順 位 ¹⁾	総 数		死 因 順 位 ¹⁾	男		死 因 順 位 ¹⁾	女		死 因 順 位 ¹⁾	総 数	
		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率		死亡数(人)	死亡率
全 死 因		1 362 482	1096.8		699 144	1156.5		663 338	1040.3		1 340 397	1075.3
悪性新生物（腫瘍）	(1)	373 547	300.7	(1)	218 605	361.6	(1)	154 942	243.0	(1)	373 334	299.5
心 疾 患 （高血圧性を除く）	(2)	208 210	167.6	(2)	98 027	162.1	(2)	110 183	172.8	(2)	204 837	164.3
老 衰	(3)	109 606	88.2	(5)	28 201	46.6	(3)	81 405	127.7	(4)	101 396	81.3
脳 血 管 疾 患	(4)	108 165	87.1	(3)	52 385	86.7	(4)	55 780	87.5	(3)	109 880	88.2
肺 炎	(5)	94 654	76.2	(4)	52 149	86.3	(5)	42 505	66.7	(5)	96 841	77.7
不慮の事故	(6)	41 213	33.2	(6)	23 653	39.1	(6)	17 560	27.5	(6)	40 329	32.4
誤嚥性肺炎	(7)	38 462	31.0	(7)	21 654	35.8	(7)	16 808	26.4	(7)	35 788	28.7
腎 不 全	(8)	26 080	21.0	(10)	13 230	21.9	(9)	12 850	20.2	(8)	25 134	20.2
血管性及び詳細不明の 認知症	(9)	20 526	16.5	(15)	7 378	12.2	(8)	13 148	20.6	(10)	19 546	15.7
自殺	(10)	20 032	16.1	(9)	13 854	22.9	(15)	6 178	9.7	(9)	20 465	16.4

注：1）（ ）内の数字は死因順位を示す。
2）男の8位は「慢性閉塞性肺疾患(COPD)」で死亡数は15 319、死亡率は25.3である。
3）女の10位は「アルツハイマー病」で死亡数は12 437、死亡率は19.5である。
4）「結核」は死亡数が2 204、死亡率は1.8で第30位となっている。
5）「熱中症」は死亡数が1 578、死亡率は1.3である。

図6 主な死因別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



注：1）平成6年までの「心疾患（高血圧性を除く）」は、「心疾患」である。
2）平成6・7年の「心疾患（高血圧性を除く）」の低下は、死亡診断書（死体検案書）（平成7年1月施行）において「死亡の原因欄には、疾患の終末期の状態としての心不全、呼吸不全等は書かないでください」という注意書きの施行前からの周知の影響によるものと考えられる。
3）平成7年の「脳血管疾患」の上昇の主な要因は、ICD-10（平成7年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。
4）平成29年の「肺炎」の低下の主な要因は、ICD-10（2013年版）（平成29年1月適用）による原死因選択ルールの特長によるものと考えられる。

② 年齢別死因

性・年齢（5歳階級）別に主な死因の構成割合をみると、5～9歳では悪性新生物＜腫瘍＞及び不慮の事故、10～14歳では悪性新生物＜腫瘍＞及び自殺が男女とも多く、男は15～34歳で自殺及び不慮の事故、35～44歳で自殺及び悪性新生物＜腫瘍＞、45歳以降では悪性新生物＜腫瘍＞及び心疾患（高血圧性を除く）が多く、女は15～24歳で自殺及び不慮の事故、25～54歳で悪性新生物＜腫瘍＞及び自殺が多くなっている。年齢が高くなるにしたがって、悪性新生物＜腫瘍＞の占める割合が高くなり、男では65～69歳、女では55～59歳がピークとなっている。

（図7-1）

1歳未満の乳児死亡数の死因別構成割合では、男女とも「先天奇形、変形及び染色体異常」の占める割合が多くなっている（図7-2）。

図7-1 性・年齢階級別にみた主な死因の構成割合（平成30年）

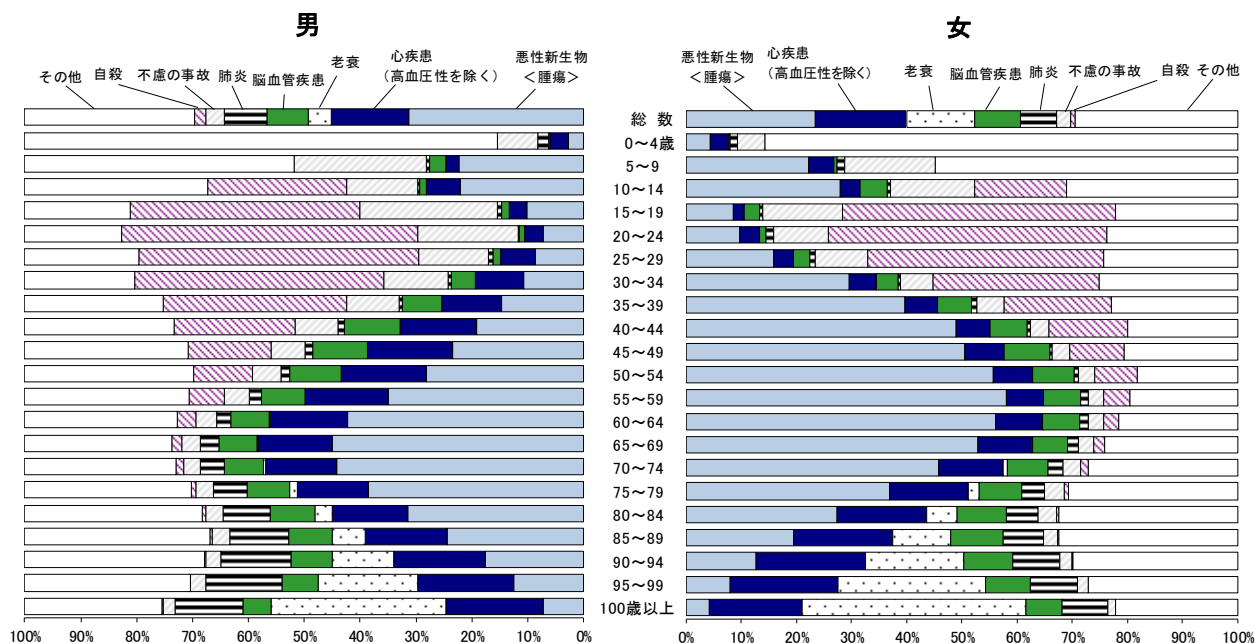
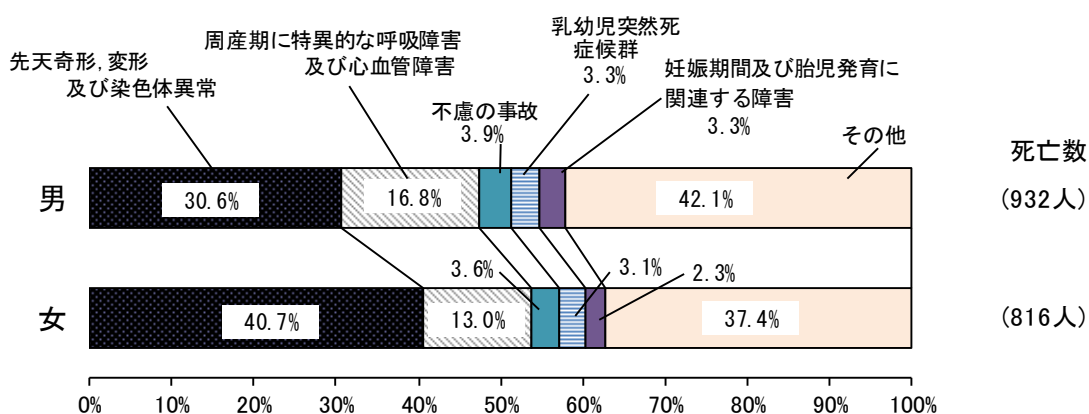


図7-2 乳児死亡の主な死因の構成割合（平成30年）



③ 部位別にみた悪性新生物＜腫瘍＞

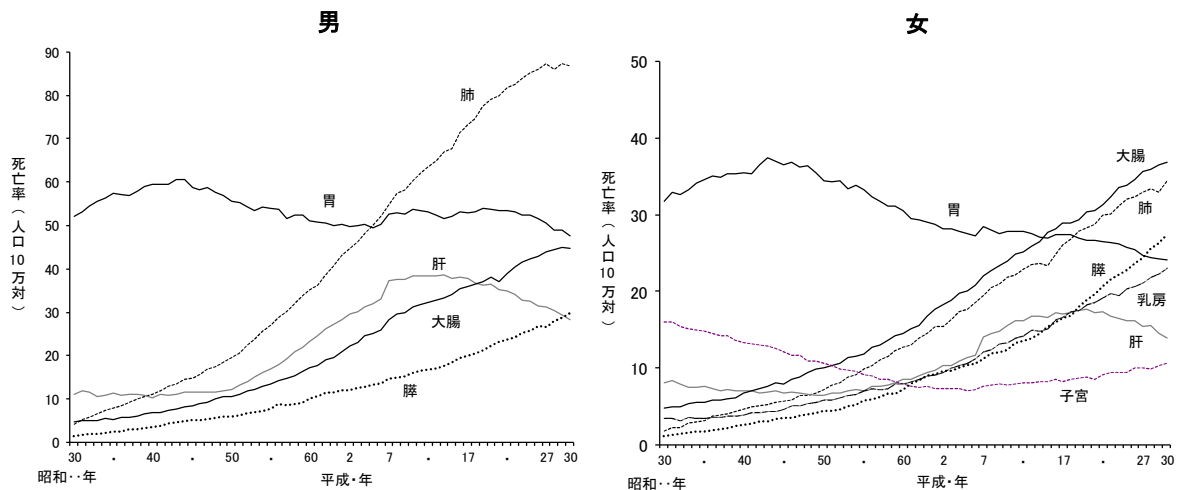
悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別に死亡率（人口10万対）をみると、男では「肺」がもっとも高く、平成5年以降第1位となり、平成30年の死亡数は5万2400人、死亡率は86.7となっている。女では「大腸」と「肺」が高く、「大腸」は平成15年以降第1位となり、平成30年の死亡数は2万3558人、死亡率は36.9となっている。（表8、図8）

表8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡数・死亡率（人口10万対）

部位	昭和40年	50	60	平成7年	17	27	28	29	30
死 亡 数 （人）									
男									
胃	28 636	30 403	30 146	32 015	32 643	30 809	29 854	29 745	28 841
肝	5 006	6 677	13 780	22 773	23 203	19 008	18 510	17 822	17 030
膵	1 748	3 155	5 953	8 965	12 284	16 186	17 060	17 401	17 936
肺	5 404	10 711	20 837	33 389	45 189	53 208	52 430	53 002	52 400
大腸	3 265	5 799	10 112	17 312	22 146	26 818	27 026	27 334	27 098
女									
胃	17 749	19 454	18 756	18 061	17 668	15 870	15 677	15 481	15 348
肝	3 499	3 696	5 192	8 934	11 065	9 881	10 018	9 292	8 892
膵	1 318	2 480	4 488	7 054	10 643	15 680	16 415	16 823	17 450
肺	2 321	4 048	7 753	12 356	16 874	21 170	21 408	21 118	21 922
乳房	1 966	3 262	4 922	7 763	10 721	13 584	14 015	14 285	14 652
子宮	6 689	6 075	4 912	4 865	5 381	6 429	6 345	6 611	6 799
大腸	3 335	5 654	8 926	13 962	18 684	22 881	23 073	23 347	23 558
死 亡 率 （ 人 口 10 万 対 ）									
男									
胃	59.4	55.6	51.1	52.6	53.0	50.5	49.0	49.0	47.7
肝	10.4	12.2	23.3	37.4	37.7	31.1	30.4	29.4	28.2
膵	3.6	5.8	10.1	14.7	19.9	26.5	28.0	28.7	29.7
肺	11.2	19.6	35.3	54.8	73.3	87.2	86.1	87.4	86.7
大腸	6.8	10.6	17.1	28.4	35.9	43.9	44.4	45.0	44.8
女									
胃	35.5	34.4	30.6	28.5	27.4	24.7	24.4	24.2	24.1
肝	7.0	6.5	8.5	14.1	17.1	15.4	15.6	14.5	13.9
膵	2.6	4.4	7.3	11.1	16.5	24.4	25.6	26.3	27.4
肺	4.6	7.2	12.7	19.5	26.1	32.9	33.4	33.0	34.4
乳房	3.9	5.8	8.0	12.2	16.6	21.1	21.8	22.3	23.0
子宮	13.4	10.7	8.0	7.7	8.3	10.0	9.9	10.3	10.7
大腸	6.7	10.0	14.6	22.0	28.9	35.6	36.0	36.5	36.9

注：大腸の悪性新生物＜腫瘍＞は、結腸の悪性新生物＜腫瘍＞と直腸S状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞を示す。

図8 悪性新生物＜腫瘍＞の主な部位別にみた死亡率（人口10万対）の年次推移



4 婚姻

平成 30 年の婚姻件数は 58 万 6438 組で、前年の 60 万 6866 組より 2 万 428 組減少し、婚姻率（人口千対）は 4.7 で、前年の 4.9 より低下している。

婚姻件数の年次推移をみると、昭和 47 年の 109 万 9984 組をピークに、昭和 50 年代以降は増加と減少を繰り返しながら推移し、平成 25 年から 6 年連続減少している。（図 9）

初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合を 10 年ごとに比較すると、ピークの年齢は、20 年前からは高くなっているものの 10 年前からは変わっていないが、年齢の低い者の割合が低下し、高い年齢の者の割合が上昇する傾向がある（図 10）。

年齢（5 歳階級）別に妻の初婚率（女性人口千対）をみると、前年に比べ 20～39 歳のすべての年齢階級で低下している（表 9）。

平成 30 年の平均初婚年齢は、夫 31.1 歳、妻 29.4 歳で、夫妻ともに平成 26 年から同年齢となっている（表 10-1）。

これを都道府県別にみると、平均初婚年齢が最も低いのは、夫妻とも宮崎県で、夫 29.7 歳、妻が 28.7 歳であり、最も高いのは夫妻とも東京都で、夫 32.3 歳、妻 30.4 歳となっている（表 10-2）。

再婚件数の割合をみると、夫 19.7%、妻 16.9%で、夫妻とも前年より 0.2 ポイント上昇している（表 11）。

図 9 婚姻件数及び婚姻率の年次推移

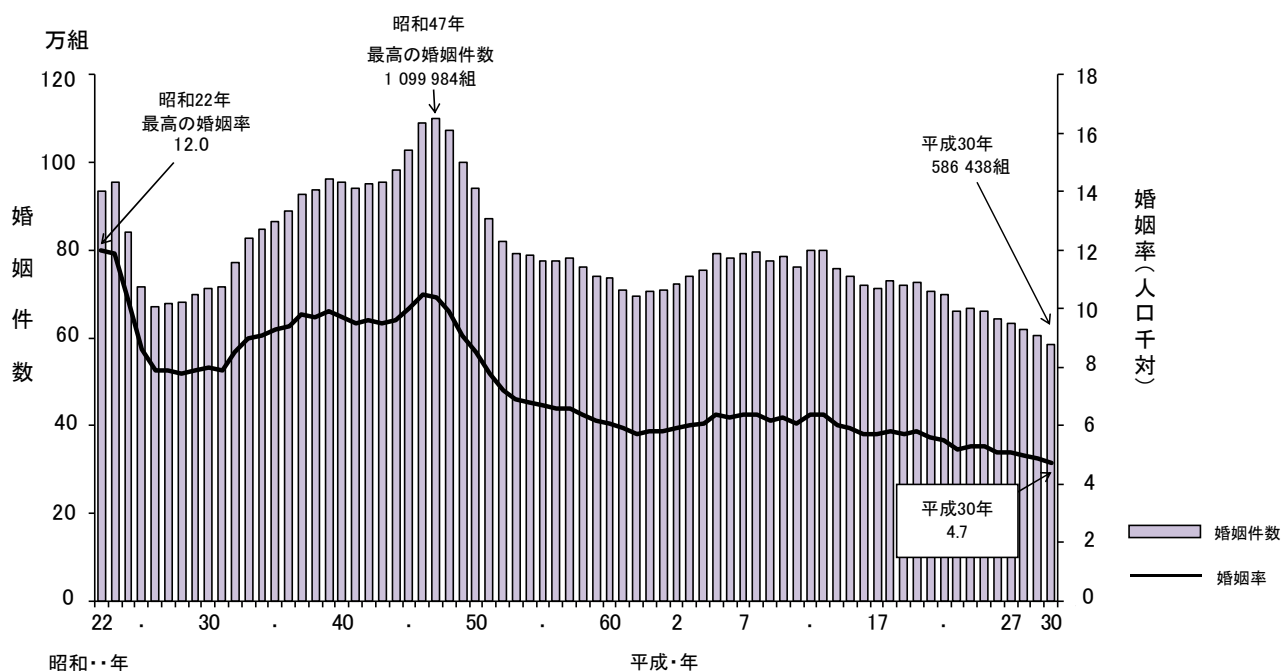


図 10 初婚の妻の年齢（各歳）の構成割合

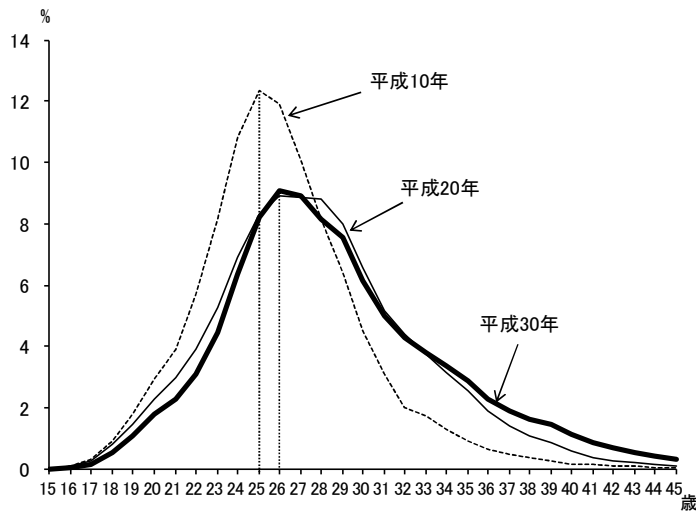


表 9 年齢（5歳階級）別にみた
妻の初婚率（女性人口千対）の年次推移

	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳
平成 7 年	48.89	70.64	18.45	3.84
17	34.12	60.06	24.41	7.24
26	26.49	58.56	29.31	11.25
27	26.11	58.08	28.83	11.44
28	25.55	57.99	28.06	11.17
29	25.20	57.45	27.40	10.89
30	23.78	55.70	26.37	10.57

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 11 全婚姻件数に対する
夫妻の再婚件数の割合の年次推移

	夫	妻
	%	%
平成 7 年	13.2	11.6
17	18.2	16.0
26	19.3	16.6
27	19.7	16.8
28	19.5	16.8
29	19.5	16.7
30	19.7	16.9

表 10-1 夫妻の平均初婚年齢の
年次推移

	夫	妻
	歳	歳
平成 7 年	28.5	26.3
17	29.8	28.0
26	31.1	29.4
27	31.1	29.4
28	31.1	29.4
29	31.1	29.4
30	31.1	29.4

注：各届出年に結婚生活に入ったもの。

表 10-2 都道府県別にみた夫妻の
平均初婚年齢（平成 30 年）

都道府県	夫	妻
	歳	歳
北海道	30.8	29.5
青森	30.8	29.0
岩手	31.0	29.1
宮城	30.9	29.4
秋田	31.1	29.3
山形	30.8	29.2
福島	30.6	28.8
茨城	31.1	29.1
栃木	31.0	29.3
群馬	30.9	29.1
埼玉	31.5	29.6
千葉	31.4	29.6
東京	32.3	30.4
神奈川	31.8	29.9
新潟	30.9	29.2
富山	31.0	29.3
石川	30.5	29.2
福井	30.5	28.9
山梨	31.1	29.3
長野	31.3	29.4
岐阜	30.9	28.9
静岡	31.0	29.1
愛知	30.9	28.9
三重	30.7	28.8
滋賀	30.8	29.2
京都	31.5	30.0
大阪	31.0	29.5
兵庫	30.8	29.4
奈良	31.0	29.4
和歌山	30.3	28.9
鳥取	30.8	29.2
島根	30.6	29.1
岡山	30.2	28.7
広島	30.3	29.0
山口	30.2	28.8
徳島	30.7	29.3
香川	30.5	28.8
愛媛	30.2	28.8
高知	30.8	29.4
福岡	30.8	29.3
佐賀	30.2	28.9
長崎	30.3	29.1
熊本	30.4	29.1
大分	30.4	29.0
宮崎	29.7	28.7
鹿児島	30.4	29.1
沖縄	30.0	28.8

注：平成30年に結婚生活に入ったもの。

5 離婚

平成 30 年の離婚件数は 20 万 8333 組で、前年の 21 万 2262 組より 3929 組減少し、離婚率（人口千対）は 1.68 で、前年の 1.70 より低下している。

離婚件数の年次推移をみると、昭和 39 年以降毎年増加を続けたが、昭和 59 年から減少している。平成に入ってから再び増加傾向にあったが、平成 14 年の 28 万 9836 組をピークに減少傾向が続いている。（図 11）

同居期間別に離婚件数をみると、平成 30 年は同居期間 25 年未満のすべての同居期間で前年より減少している（表 12、図 12）。

図 11 離婚件数及び離婚率の年次推移

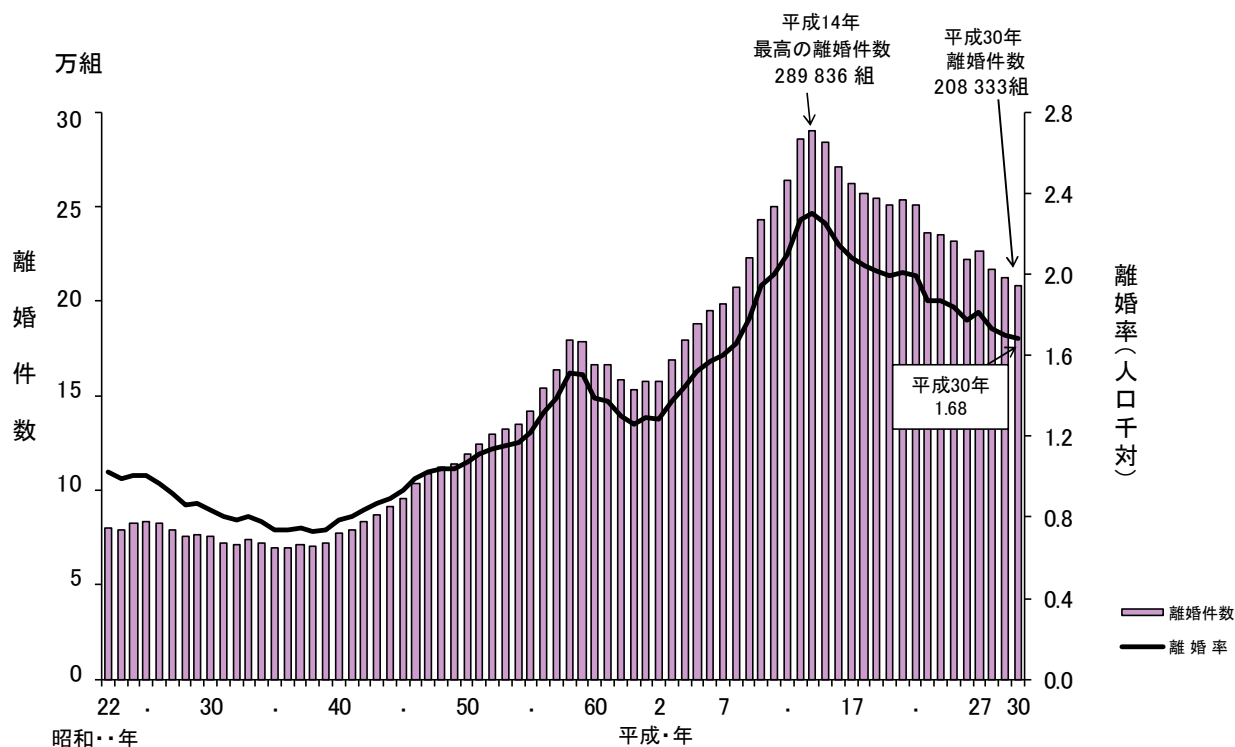
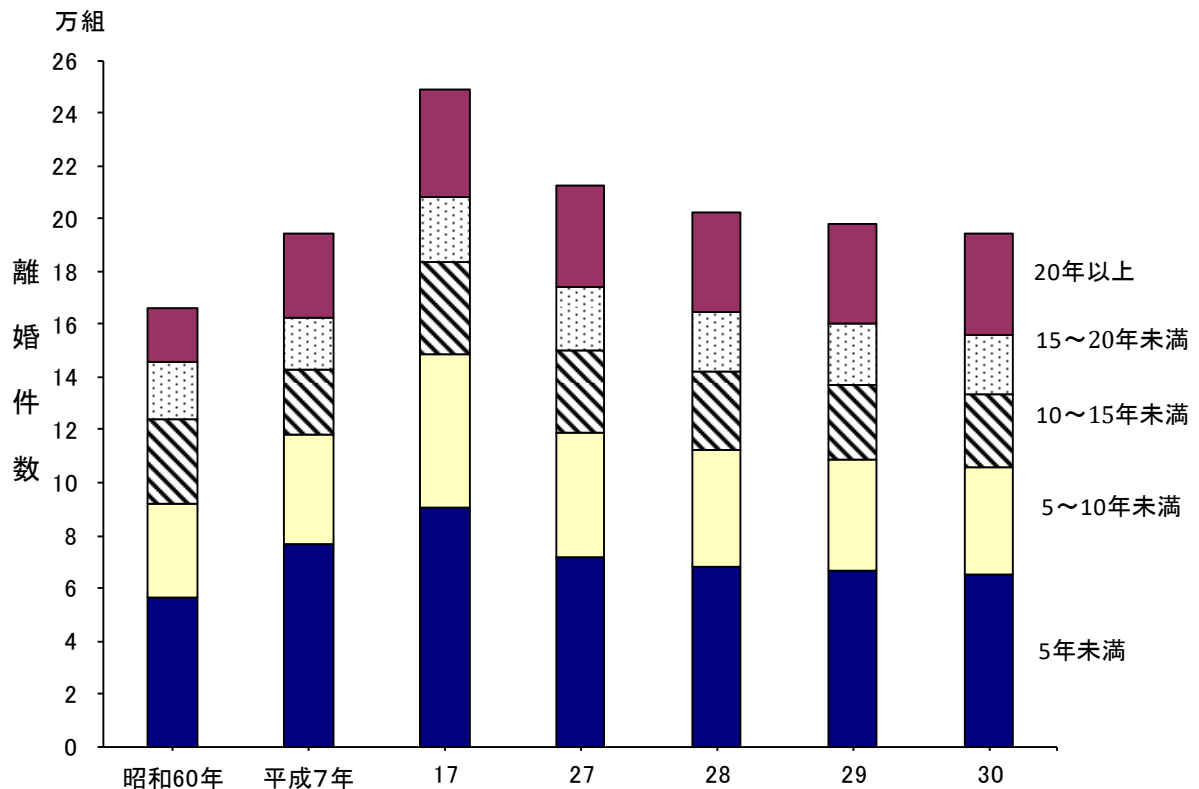


表 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移

同居期間	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	30	対前年(30年-29年)	
								増減数	増減率
	組	組	組	組	組	組	組	組	
総 数	166 640	199 016	261 917	226 215	216 798	212 262	208 333	△ 3 929	△ 1.9
5年未満	56 442	76 710	90 885	71 719	68 011	66 491	64 860	△ 1 631	△ 2.5
1年未満	12 656	14 893	16 558	13 863	13 157	12 895	12 325	△ 570	△ 4.4
1～2	12 817	18 081	20 159	16 272	15 330	15 282	14 622	△ 660	△ 4.3
2～3	11 710	16 591	19 435	15 349	14 499	14 310	14 147	△ 163	△ 1.1
3～4	10 434	14 576	18 144	13 807	13 299	12 783	12 588	△ 195	△ 1.5
4～5	8 825	12 569	16 589	12 428	11 726	11 221	11 178	△ 43	△ 0.4
5～10年未満	35 338	41 185	57 562	47 082	44 391	42 334	40 863	△ 1 471	△ 3.5
10～15年未満	32 310	25 308	35 093	31 108	29 531	28 223	27 598	△ 625	△ 2.2
15～20年未満	21 528	19 153	24 885	23 941	22 986	22 951	22 460	△ 491	△ 2.1
20年以上	20 434	31 877	40 395	38 644	37 601	38 286	38 539	253	0.7
20～25年未満	12 706	17 847	18 401	17 051	16 857	17 255	17 126	△ 129	△ 0.7
25～30	4 827	8 684	10 747	10 011	9 744	10 129	10 249	120	1.2
30～35	1 793	3 506	6 453	5 315	5 041	4 958	5 030	72	1.5
35年以上	1 108	1 840	4 794	6 267	5 959	5 944	6 134	190	3.2

注：総数には同居期間不詳を含む。

図 12 同居期間別にみた離婚件数の年次推移



統 計 表

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-1)

年 次 ¹⁾		出 生 数	死 亡 数	(再 掲)		自然増減数
				乳児死亡数	新生児死亡数	
1899	明治 32 年	1 386 981	932 087	213 359	108 077	454 894
1900	33	1 420 534	910 744	220 211	112 259	509 790
1901	34	1 501 591	925 810	225 107	115 794	575 781
1902	35	1 510 835	959 126	232 652	116 654	551 709
1903	36	1 489 816	931 008	226 982	112 909	558 808
1904	37	1 440 371	955 400	218 756	106 477	484 971
1905	38	1 452 770	1 004 661	220 450	103 382	448 109
1906	39	1 394 295	955 256	214 148	105 307	439 039
1907	40	1 614 472	1 016 798	244 300	118 617	597 674
1908	41	1 662 815	1 029 447	262 801	123 867	633 368
1909	42	1 693 850	1 091 264	283 436	129 629	602 586
1910	43	1 712 857	1 064 234	276 136	126 910	648 623
1911	44	1 747 803	1 043 906	276 798	127 302	703 897
1912	大正 元 年	1 737 674	1 037 016	268 025	123 902	700 658
1913	2	1 757 441	1 027 257	267 281	124 213	730 184
1914	3	1 808 402	1 101 815	286 678	125 745	706 587
1915	4	1 799 326	1 093 793	288 634	125 337	705 533
1916	5	1 804 822	1 187 832	307 283	132 000	616 990
1917	6	1 812 413	1 199 669	313 872	139 717	612 744
1918	7	1 791 992	1 493 162	337 919	145 710	298 830
1919	8	1 778 685	1 281 965	303 202	129 072	496 720
1920	9	2 025 564	1 422 096	335 613	139 681	603 468
1921	10	1 990 876	1 288 570	335 143	136 342	702 306
1922	11	1 969 314	1 286 941	327 604	132 856	682 373
1923	12	2 043 297	1 332 485	333 930	135 504	710 812
1924	13	1 998 520	1 254 946	312 267	126 385	743 574
1925	14	2 086 091	1 210 706	297 008	121 238	875 385
1926	昭和 元 年	2 104 405	1 160 734	289 275	119 642	943 671
1927	2	2 060 737	1 214 323	292 084	116 240	846 414
1928	3	2 135 852	1 236 711	293 881	115 682	899 141
1929	4	2 077 026	1 261 228	295 178	115 009	815 798
1930	5	2 085 101	1 170 867	258 703	104 101	914 234
1931	6	2 102 784	1 240 891	276 584	108 812	861 893
1932	7	2 182 742	1 175 344	256 505	104 573	1 007 398
1933	8	2 121 253	1 193 987	257 251	102 887	927 266
1934	9	2 043 783	1 234 684	255 063	103 408	809 099
1935	10	2 190 704	1 161 936	233 706	97 994	1 028 768
1936	11	2 101 969	1 230 278	245 357	101 043	871 691
1937	12	2 180 734	1 207 899	230 701	95 465	972 835
1938	13	1 928 321	1 259 805	220 695	89 159	668 516
1939	14	1 901 573	1 268 760	202 018	84 204	632 813
1940	15	2 115 867	1 186 595	190 509	81 869	929 272
1941	16	2 277 283	1 149 559	191 420	77 829	1 127 724
1942	17	2 233 660	1 166 630	190 897	76 177	1 067 030
1943	18	2 253 535	1 213 811	195 219	76 588	1 039 724
1947	22	2 678 792	1 138 238	205 360	84 204	1 540 554
1948	23	2 681 624	950 610	165 406	73 855	1 731 014
1949	24	2 696 638	945 444	168 467	72 432	1 751 194
1950	25	2 337 507	904 876	140 515	64 142	1 432 631
1951	26	2 137 689	838 998	122 869	58 686	1 298 691
1952	27	2 005 162	765 068	99 114	51 015	1 240 094
1953	28	1 868 040	772 547	91 424	47 580	1 095 493
1954	29	1 769 580	721 491	78 944	42 726	1 048 089

注：＊印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

(単位：人)

年 次 ¹⁾		出 生 数	死 亡 数	(再 掲)		自然増減数
				乳児死亡数	新生児死亡数	
1955	昭和 30 年	1 730 692	693 523	68 801	38 646	1 037 169
1956	31	1 665 278	724 460	67 691	38 232	940 818
1957	32	1 566 713	752 445	62 678	33 847	814 268
1958	33	1 653 469	684 189	57 052	32 237	969 280
1959	34	1 626 088	689 959	54 768	30 235	936 129
1960	35	1 606 041	706 599	49 293	27 362	899 442
1961	36	1 589 372	695 644	45 465	26 255	893 728
1962	37	1 618 616	710 265	42 797	24 777	908 351
1963	38	1 659 521	670 770	38 442	22 965	988 751
1964	39	1 716 761	673 067	34 967	21 344	1 043 694
1965	40	1 823 697	700 438	33 742	21 260	1 123 259
1966	41	1 360 974	670 342	26 217	16 296	690 632
1967	42	1 935 647	675 006	28 928	19 248	1 260 641
1968	43	1 871 839	686 555	28 600	18 326	1 185 284
1969	44	1 889 815	693 787	26 874	17 116	1 196 028
1970	45	1 934 239	712 962	25 412	16 742	1 221 277
1971	46	2 000 973	684 521	24 805	16 450	1 316 452
1972	47	2 038 682	683 751	23 773	15 817	1 354 931
1973	48	2 091 983	709 416	23 683	15 473	1 382 567
1974	49	2 029 989	710 510	21 888	14 472	1 319 479
1975	50	1 901 440	702 275	19 103	12 912	1 199 165
1976	51	1 832 617	703 270	17 105	11 638	1 129 347
1977	52	1 755 100	690 074	15 666	10 773	1 065 026
1978	53	1 708 643	695 821	14 327	9 628	1 012 822
1979	54	1 642 580	689 664	12 923	8 590	952 916
1980	55	1 576 889	722 801	11 841	7 796	854 088
1981	56	1 529 455	720 262	10 891	7 188	809 193
1982	57	1 515 392	711 883	9 969	6 425	803 509
1983	58	1 508 687	740 038	9 406	5 894	768 649
1984	59	1 489 780	740 247	8 920	5 527	749 533
1985	60	1 431 577	752 283	7 899	4 910	679 294
1986	61	1 382 946	750 620	7 251	4 296	632 326
1987	62	1 346 658	751 172	6 711	3 933	595 486
1988	63	1 314 006	793 014	6 265	3 592	520 992
1989	平成 元 年	1 246 802	788 594	5 724	3 214	458 208
1990	2	1 221 585	820 305	5 616	3 179	401 280
1991	3	1 223 245	829 797	5 418	2 978	393 448
1992	4	1 208 989	856 643	5 477	2 905	352 346
1993	5	1 188 282	878 532	5 169	2 765	309 750
1994	6	1 238 328	875 933	5 261	2 889	362 395
1995	7	1 187 064	922 139	5 054	2 615	264 925
1996	8	1 206 555	896 211	4 546	2 438	310 344
1997	9	1 191 665	913 402	4 403	2 307	278 263
1998	10	1 203 147	936 484	4 380	2 353	266 663
1999	11	1 177 669	982 031	4 010	2 137	195 638
2000	12	1 190 547	961 653	3 830	2 106	228 894
2001	13	1 170 662	970 331	3 599	1 909	200 331
2002	14	1 153 855	982 379	3 497	1 937	171 476
2003	15	1 123 610	1 014 951	3 364	1 879	108 659
2004	16	1 110 721	1 028 602	3 122	1 622	82 119
2005	17	1 062 530	1 083 796	2 958	1 510	△ 21 266
2006	18	1 092 674	1 084 450	2 864	1 444	8 224
2007	19	1 089 818	1 108 334	2 828	1 434	△ 18 516
2008	20	1 091 156	1 142 407	2 798	1 331	△ 51 251
2009	21	1 070 035	1 141 865	2 556	1 254	△ 71 830
2010	22	1 071 304	1 197 012	2 450	1 167	△ 125 708
2011	23	1 050 806	1 253 066	2 463	1 147	△ 202 260
2012	24	1 037 231	1 256 359	2 299	1 065	△ 219 128
2013	25	1 029 816	1 268 436	2 185	1 026	△ 238 620
2014	26	1 003 539	1 273 004	2 080	952	△ 269 465
2015	27	1 005 677	1 290 444	1 916	902	△ 284 767
2016	28	976 978	1 307 748	1 928	874	△ 330 770
2017	29	946 065	1 340 397	1 761	832	△ 394 332
2018	* 30	918 397	1 362 482	1 748	801	△ 444 085

第1表 人口動態総覧の年次推移 (2-2)

年 次 ¹⁾		死 産 数			³⁾ 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) ⁴⁾ 周産期死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1899	明治 32 年	135 727	…	…	…	297 372	66 545	…
1900	33	137 987	…	…	…	346 528	63 828	…
1901	34	155 489	…	…	…	378 457	63 442	…
1902	35	157 708	…	…	…	394 165	64 139	…
1903	36	153 920	…	…	…	370 961	65 392	…
1904	37	147 058	…	…	…	398 930	63 913	…
1905	38	142 092	…	…	…	350 898	60 061	…
1906	39	149 731	…	…	…	352 857	65 398	…
1907	40	158 814	…	…	…	432 949	61 058	…
1908	41	162 676	…	…	…	461 254	60 226	…
1909	42	161 576	…	…	…	437 882	58 936	…
1910	43	157 392	…	…	…	441 222	59 432	…
1911	44	155 319	…	…	…	433 117	58 067	…
1912	大正 元 年	147 545	…	…	…	430 422	59 143	…
1913	2	147 769	…	…	…	431 287	59 536	…
1914	3	145 692	…	…	…	452 932	59 992	…
1915	4	141 301	…	…	…	445 210	59 943	…
1916	5	139 998	…	…	…	433 680	60 254	…
1917	6	140 328	…	…	…	447 970	55 812	…
1918	7	142 507	…	…	…	500 580	56 474	…
1919	8	132 939	…	…	…	480 136	56 812	…
1920	9	144 038	…	…	…	546 207	55 511	…
1921	10	138 301	…	…	…	519 217	53 402	…
1922	11	132 244	…	…	…	515 916	53 053	…
1923	12	133 863	…	…	…	512 689	51 212	…
1924	13	125 839	…	…	…	513 130	51 770	…
1925	14	124 403	…	…	…	521 438	51 687	…
1926	昭和 元 年	124 038	…	…	…	502 847	50 119	…
1927	2	116 922	…	…	…	487 850	50 626	…
1928	3	120 191	…	…	…	499 555	49 119	…
1929	4	116 971	…	…	…	497 410	51 222	…
1930	5	117 730	…	…	…	506 674	51 259	…
1931	6	116 509	…	…	…	496 574	50 609	…
1932	7	119 579	…	…	…	515 270	51 437	…
1933	8	114 138	…	…	…	486 058	49 282	…
1934	9	113 043	…	…	…	512 654	48 610	…
1935	10	115 593	…	…	…	556 730	48 528	…
1936	11	111 056	…	…	…	549 116	46 167	…
1937	12	111 485	…	…	…	674 500	46 500	…
1938	13	99 528	…	…	…	538 831	44 656	…
1939	14	98 349	…	…	…	554 321	45 970	…
1940	15	102 034	…	…	…	666 575	48 556	…
1941	16	103 400	…	…	…	791 625	49 424	…
1942	17	95 448	…	…	…	679 044	46 268	…
1943	18	92 889	…	…	…	743 842	49 705	…
1947	22	123 837	…	…	…	934 170	79 551	…
1948	23	²⁾ 143 963	* 104 325	* 31 055	…	953 999	79 032	…
1949	24	²⁾ 192 677	* 114 161	* 75 585	…	842 170	82 575	…
1950	25	216 974	106 594	110 380	…	715 081	83 689	108 843
1951	26	217 231	101 237	115 994	…	671 905	82 331	99 865
1952	27	203 824	94 508	109 316	…	676 995	79 021	91 527
1953	28	193 274	89 751	103 523	…	682 077	75 255	85 932
1954	29	187 119	87 201	99 918	…	697 809	76 759	79 776

注： *印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 昭和23年、24年の死産には自然・人工死産の不詳を含む。

3) 妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

4) 妊娠満28週以後の死産に早期新生児死亡を加えたものである。

(単位：人、胎、組)

年 次 ¹⁾		死 産 数			³⁾ 周産期死亡数	婚姻件数	離婚件数	(参考) ⁴⁾ 周産期死亡数
		総 数	自然死産	人工死産				
1955	昭和 30 年	183 265	85 159	98 106	…	714 861	75 267	75 918
1956	31	179 007	86 558	92 449	…	715 934	72 040	75 706
1957	32	176 353	86 895	89 458	…	773 362	71 651	70 502
1958	33	185 148	92 282	92 866	…	826 902	74 004	72 625
1959	34	181 893	92 688	89 205	…	847 135	72 455	69 912
1960	35	179 281	93 424	85 857	…	866 115	69 410	66 552
1961	36	179 895	96 032	83 863	…	890 158	69 323	65 063
1962	37	177 363	97 256	80 107	…	928 341	71 394	62 650
1963	38	175 424	97 711	77 713	…	937 516	69 996	60 049
1964	39	168 046	97 357	70 689	…	963 130	72 306	56 827
1965	40	161 617	94 476	67 141	…	954 852	77 195	54 904
1966	41	148 248	83 253	64 995	…	940 120	79 432	42 583
1967	42	149 389	90 938	58 451	…	953 096	83 478	50 846
1968	43	143 259	87 381	55 878	…	956 312	87 327	45 921
1969	44	139 211	85 788	53 423	…	984 142	91 280	43 419
1970	45	135 095	84 073	51 022	…	1 029 405	95 937	41 917
1971	46	130 920	83 827	47 093	…	1 091 229	103 595	40 900
1972	47	125 154	81 741	43 413	…	1 099 984	108 382	38 754
1973	48	116 171	78 613	37 558	…	1 071 923	111 877	37 598
1974	49	109 738	74 618	35 120	…	1 000 455	113 622	34 383
1975	50	101 862	67 643	34 219	…	941 628	119 135	30 513
1976	51	101 930	64 046	37 884	…	871 543	124 512	27 133
1977	52	95 247	60 330	34 917	…	821 029	129 485	24 708
1978	53	87 463	55 818	31 645	…	793 257	132 146	22 217
1979	54	82 311	51 083	31 228	36 190	788 505	135 250	20 481
1980	55	77 446	47 651	29 795	32 422	774 702	141 689	18 385
1981	56	79 222	46 296	32 926	30 274	776 531	154 221	16 531
1982	57	78 107	44 135	33 972	28 204	781 252	163 980	15 303
1983	58	71 941	40 108	31 833	25 925	762 552	179 150	14 035
1984	59	72 361	37 976	34 385	25 149	739 991	178 746	12 998
1985	60	69 009	33 114	35 895	22 379	735 850	166 640	11 470
1986	61	65 678	31 050	34 628	20 389	710 962	166 054	10 148
1987	62	63 834	29 956	33 878	18 699	696 173	158 227	9 317
1988	63	59 636	26 804	32 832	16 839	707 716	153 600	8 508
1989	平成 元 年	55 204	24 558	30 646	15 183	708 316	157 811	7 450
1990	2	53 892	23 383	30 509	13 704	722 138	157 608	7 001
1991	3	50 510	22 317	28 193	10 426	742 264	168 969	6 544
1992	4	48 896	21 689	27 207	9 888	754 441	179 191	6 321
1993	5	45 090	20 205	24 885	9 226	792 658	188 297	5 989
1994	6	42 962	19 754	23 208	9 286	782 738	195 106	6 134
1995	7	39 403	18 262	21 141	8 412	791 888	199 016	5 526
1996	8	39 536	18 329	21 207	8 080	795 080	206 955	5 321
1997	9	39 546	17 453	22 093	7 624	775 651	222 635	4 974
1998	10	38 988	16 936	22 052	7 447	784 595	243 183	4 927
1999	11	38 452	16 711	21 741	7 102	762 028	250 529	4 665
2000	12	38 393	16 200	22 193	6 881	798 138	264 246	4 562
2001	13	37 467	15 704	21 763	6 476	799 999	285 911	4 238
2002	14	36 978	15 161	21 817	6 333	757 331	289 836	4 224
2003	15	35 330	14 644	20 686	5 929	740 191	283 854	3 995
2004	16	34 365	14 288	20 077	5 541	720 417	270 804	3 671
2005	17	31 818	13 502	18 316	5 149	714 265	261 917	3 492
2006	18	30 911	13 424	17 487	5 100	730 971	257 475	3 420
2007	19	29 313	13 107	16 206	4 906	719 822	254 832	3 306
2008	20	28 177	12 625	15 552	4 720	726 106	251 136	3 178
2009	21	27 005	12 214	14 791	4 519	707 734	253 353	3 096
2010	22	26 560	12 245	14 315	4 515	700 214	251 378	3 065
2011	23	25 751	11 940	13 811	4 315	661 895	235 719	2 961
2012	24	24 800	11 448	13 352	4 133	668 869	235 406	2 759
2013	25	24 102	10 938	13 164	3 862	660 613	231 383	2 649
2014	26	23 524	10 905	12 619	3 750	643 749	222 107	2 501
2015	27	22 617	10 862	11 755	3 728	635 156	226 215	2 495
2016	28	20 934	10 067	10 867	3 516	620 531	216 798	2 375
2017	29	20 358	9 738	10 620	3 308	606 866	212 262	2 241
2018	* 30	19 608	9 247	10 361	3 046	586 438	208 333	2 076

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移 (2-1)

年 次 ¹⁾		出 生 率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人 口 千 対)		(出 生 千 対)		(人口千対)	(出 産 千 対)		
1899	明治 32 年	32.0	21.5	153.8	77.9	10.5	89.1	…	…
1900	33	32.4	20.8	155.0	79.0	11.6	88.5	…	…
1901	34	33.9	20.9	149.9	77.1	13.0	93.8	…	…
1902	35	33.6	21.3	154.0	77.2	12.3	94.5	…	…
1903	36	32.7	20.4	152.4	75.8	12.3	93.6	…	…
1904	37	31.2	20.7	151.9	73.9	10.5	92.6	…	…
1905	38	31.2	21.6	151.7	71.2	9.6	89.1	…	…
1906	39	29.6	20.3	153.6	75.5	9.3	97.0	…	…
1907	40	34.0	21.4	151.3	73.5	12.6	89.6	…	…
1908	41	34.7	21.5	158.0	74.5	13.2	89.1	…	…
1909	42	34.9	22.5	167.3	76.5	12.4	87.1	…	…
1910	43	34.8	21.6	161.2	74.1	13.2	84.2	…	…
1911	44	35.1	20.9	158.4	72.8	14.1	81.6	…	…
1912	大正 元 年	34.4	20.5	154.2	71.3	13.9	78.3	…	…
1913	2	34.3	20.0	152.1	70.7	14.2	77.6	…	…
1914	3	34.8	21.2	158.5	69.5	13.6	74.6	…	…
1915	4	34.1	20.7	160.4	69.7	13.4	72.8	…	…
1916	5	33.7	22.2	170.3	73.1	11.5	72.0	…	…
1917	6	33.5	22.2	173.2	77.1	11.3	71.9	…	…
1918	7	32.7	27.3	188.6	81.3	5.5	73.7	…	…
1919	8	32.3	23.3	170.5	72.6	9.0	69.5	…	…
1920	9	36.2	25.4	165.7	69.0	10.8	66.4	…	…
1921	10	35.1	22.7	168.3	68.5	12.4	65.0	…	…
1922	11	34.3	22.4	166.4	67.5	11.9	62.9	…	…
1923	12	35.2	22.9	163.4	66.3	12.2	61.5	…	…
1924	13	33.9	21.3	156.2	63.2	12.6	59.2	…	…
1925	14	34.9	20.3	142.4	58.1	14.7	56.3	…	…
1926	昭和 元 年	34.6	19.1	137.5	56.9	15.5	55.7	…	…
1927	2	33.4	19.7	141.7	56.4	13.7	53.7	…	…
1928	3	34.1	19.8	137.6	54.2	14.4	53.3	…	…
1929	4	32.7	19.9	142.1	55.4	12.9	53.3	…	…
1930	5	32.4	18.2	124.1	49.9	14.2	53.4	…	…
1931	6	32.1	19.0	131.5	51.7	13.2	52.5	…	…
1932	7	32.9	17.7	117.5	47.9	15.2	51.9	…	…
1933	8	31.5	17.7	121.3	48.5	13.8	51.1	…	…
1934	9	29.9	18.1	124.8	50.6	11.8	52.4	…	…
1935	10	31.6	16.8	106.7	44.7	14.9	50.1	…	…
1936	11	30.0	17.5	116.7	48.1	12.4	50.2	…	…
1937	12	30.9	17.1	105.8	43.8	13.8	48.6	…	…
1938	13	27.2	17.7	114.4	46.2	9.4	49.1	…	…
1939	14	26.6	17.8	106.2	44.3	8.9	49.2	…	…
1940	15	29.4	16.5	90.0	38.7	12.9	46.0	…	…
1941	16	31.8	16.0	84.1	34.2	15.7	43.4	…	…
1942	17	30.9	16.1	85.5	34.1	14.7	41.0	…	…
1943	18	30.9	16.7	86.6	33.8	14.3	39.6	…	…
1947	22	34.3	14.6	76.7	31.4	19.7	44.2	…	…
1948	23	33.5	11.9	61.7	27.5	21.6	50.9	* 36.9	* 10.9
1949	24	33.0	11.6	62.5	26.9	21.4	66.7	* 39.1	* 25.9
1950	25	28.1	10.9	60.1	27.4	17.2	84.9	41.7	43.2
1951	26	25.3	9.9	57.5	27.5	15.4	92.2	43.0	49.3
1952	27	23.4	8.9	49.4	25.4	14.4	92.3	42.8	49.5
1953	28	21.5	8.9	48.9	25.5	12.6	93.8	43.5	50.2
1954	29	20.0	8.2	44.6	24.1	11.9	95.6	44.6	51.1

注： *印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

2) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除している。

年 次 ¹⁾		出 生 率	死 亡 率	乳児死亡率	新生児死亡率	自然増減率	死産率 ²⁾	自然死産率 ²⁾	人工死産率 ²⁾
		(人 口 千 対)		(出 生 千 対)		(人口千対)	(出 産 千 対)		
1955	昭和 30 年	19.4	7.8	39.8	22.3	11.6	95.8	44.5	51.3
1956	31	18.4	8.0	40.6	23.0	10.4	97.1	46.9	50.1
1957	32	17.2	8.3	40.0	21.6	8.9	101.2	49.9	51.3
1958	33	18.0	7.4	34.5	19.5	10.5	100.7	50.2	50.5
1959	34	17.5	7.4	33.7	18.6	10.1	100.6	51.3	49.3
1960	35	17.2	7.6	30.7	17.0	9.6	100.4	52.3	48.1
1961	36	16.9	7.4	28.6	16.5	9.5	101.7	54.3	47.4
1962	37	17.0	7.5	26.4	15.3	9.5	98.8	54.2	44.6
1963	38	17.3	7.0	23.2	13.8	10.3	95.6	53.3	42.4
1964	39	17.7	6.9	20.4	12.4	10.7	89.2	51.7	37.5
1965	40	18.6	7.1	18.5	11.7	11.4	81.4	47.6	33.8
1966	41	13.7	6.8	19.3	12.0	7.0	98.2	55.2	43.1
1967	42	19.4	6.8	14.9	9.9	12.7	71.6	43.6	28.0
1968	43	18.6	6.8	15.3	9.8	11.8	71.1	43.4	27.7
1969	44	18.5	6.8	14.2	9.1	11.7	68.6	42.3	26.3
1970	45	18.8	6.9	13.1	8.7	11.8	65.3	40.6	24.7
1971	46	19.2	6.6	12.4	8.2	12.6	61.4	39.3	22.1
1972	47	19.3	6.5	11.7	7.8	12.8	57.8	37.8	20.1
1973	48	19.4	6.6	11.3	7.4	12.8	52.6	35.6	17.0
1974	49	18.6	6.5	10.8	7.1	12.1	51.3	34.9	16.4
1975	50	17.1	6.3	10.0	6.8	10.8	50.8	33.8	17.1
1976	51	16.3	6.3	9.3	6.4	10.0	52.7	33.1	19.6
1977	52	15.5	6.1	8.9	6.1	9.4	51.5	32.6	18.9
1978	53	14.9	6.1	8.4	5.6	8.8	48.7	31.1	17.6
1979	54	14.2	6.0	7.9	5.2	8.3	47.7	29.6	18.1
1980	55	13.6	6.2	7.5	4.9	7.3	46.8	28.8	18.0
1981	56	13.0	6.1	7.1	4.7	6.9	49.2	28.8	20.5
1982	57	12.8	6.0	6.6	4.2	6.8	49.0	27.7	21.3
1983	58	12.7	6.2	6.2	3.9	6.5	45.5	25.4	20.1
1984	59	12.5	6.2	6.0	3.7	6.3	46.3	24.3	22.0
1985	60	11.9	6.3	5.5	3.4	5.6	46.0	22.1	23.9
1986	61	11.4	6.2	5.2	3.1	5.2	45.3	21.4	23.9
1987	62	11.1	6.2	5.0	2.9	4.9	45.3	21.2	24.0
1988	63	10.8	6.5	4.8	2.7	4.3	43.4	19.5	23.9
1989	平成 元 年	10.2	6.4	4.6	2.6	3.7	42.4	18.9	23.5
1990	2	10.0	6.7	4.6	2.6	3.3	42.3	18.3	23.9
1991	3	9.9	6.7	4.4	2.4	3.2	39.7	17.5	22.1
1992	4	9.8	6.9	4.5	2.4	2.9	38.9	17.2	21.6
1993	5	9.6	7.1	4.3	2.3	2.5	36.6	16.4	20.2
1994	6	10.0	7.1	4.2	2.3	2.9	33.5	15.4	18.1
1995	7	9.6	7.4	4.3	2.2	2.1	32.1	14.9	17.2
1996	8	9.7	7.2	3.8	2.0	2.5	31.7	14.7	17.0
1997	9	9.5	7.3	3.7	1.9	2.2	32.1	14.2	17.9
1998	10	9.6	7.5	3.6	2.0	2.1	31.4	13.6	17.8
1999	11	9.4	7.8	3.4	1.8	1.6	31.6	13.7	17.9
2000	12	9.5	7.7	3.2	1.8	1.8	31.2	13.2	18.1
2001	13	9.3	7.7	3.1	1.6	1.6	31.0	13.0	18.0
2002	14	9.2	7.8	3.0	1.7	1.4	31.1	12.7	18.3
2003	15	8.9	8.0	3.0	1.7	0.9	30.5	12.6	17.8
2004	16	8.8	8.2	2.8	1.5	0.7	30.0	12.5	17.5
2005	17	8.4	8.6	2.8	1.4	△ 0.2	29.1	12.3	16.7
2006	18	8.7	8.6	2.6	1.3	0.1	27.5	11.9	15.6
2007	19	8.6	8.8	2.6	1.3	△ 0.1	26.2	11.7	14.5
2008	20	8.7	9.1	2.6	1.2	△ 0.4	25.2	11.3	13.9
2009	21	8.5	9.1	2.4	1.2	△ 0.6	24.6	11.1	13.5
2010	22	8.5	9.5	2.3	1.1	△ 1.0	24.2	11.2	13.0
2011	23	8.3	9.9	2.3	1.1	△ 1.6	23.9	11.1	12.8
2012	24	8.2	10.0	2.2	1.0	△ 1.7	23.4	10.8	12.6
2013	25	8.2	10.1	2.1	1.0	△ 1.9	22.9	10.4	12.5
2014	26	8.0	10.1	2.1	0.9	△ 2.1	22.9	10.6	12.3
2015	27	8.0	10.3	1.9	0.9	△ 2.3	22.0	10.6	11.4
2016	28	7.8	10.5	2.0	0.9	△ 2.6	21.0	10.1	10.9
2017	29	7.6	10.8	1.9	0.9	△ 3.2	21.1	10.1	11.0
2018	* 30	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6	20.9	9.9	11.0

第2表 人口動態総覧（率）の年次推移（2-2）

年 次 ¹⁾		周産期死亡率 ³⁾ (出生千対)	婚姻率 (人 口 千 対)	離婚率 (人 口 千 対)	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ⁴⁾ (人 口 千 対)		(参考) ⁵⁾ 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1899	明治 32 年	…	6.9	1.53	…	…	…	…
1900	33	…	7.9	1.46	…	…	…	…
1901	34	…	8.5	1.43	…	…	…	…
1902	35	…	8.8	1.43	…	…	…	…
1903	36	…	8.1	1.44	…	…	…	…
1904	37	…	8.6	1.39	…	…	…	…
1905	38	…	7.5	1.29	…	…	…	…
1906	39	…	7.5	1.39	…	…	…	…
1907	40	…	9.1	1.29	…	…	…	…
1908	41	…	9.6	1.26	…	…	…	…
1909	42	…	9.0	1.21	…	…	…	…
1910	43	…	9.0	1.21	…	…	…	…
1911	44	…	8.7	1.16	…	…	…	…
1912	大正 元 年	…	8.5	1.17	…	…	…	…
1913	2	…	8.4	1.16	…	…	…	…
1914	3	…	8.7	1.15	…	…	…	…
1915	4	…	8.4	1.14	…	…	…	…
1916	5	…	8.1	1.13	…	…	…	…
1917	6	…	8.3	1.03	…	…	…	…
1918	7	…	9.1	1.03	…	…	…	…
1919	8	…	8.7	1.03	…	…	…	…
1920	9	…	9.8	0.99	…	…	…	…
1921	10	…	9.2	0.94	…	…	…	…
1922	11	…	9.0	0.92	…	…	…	…
1923	12	…	8.8	0.88	…	…	…	…
1924	13	…	8.7	0.88	…	…	…	…
1925	14	…	8.7	0.87	…	…	…	…
1926	昭和 元 年	…	8.3	0.83	…	…	…	…
1927	2	…	7.9	0.82	…	…	…	…
1928	3	…	8.0	0.78	…	…	…	…
1929	4	…	7.8	0.81	…	…	…	…
1930	5	…	7.9	0.80	…	…	…	…
1931	6	…	7.6	0.77	…	…	…	…
1932	7	…	7.8	0.77	…	…	…	…
1933	8	…	7.2	0.73	…	…	…	…
1934	9	…	7.5	0.71	…	…	…	…
1935	10	…	8.0	0.70	…	…	…	…
1936	11	…	7.8	0.66	…	…	…	…
1937	12	…	9.5	0.66	…	…	…	…
1938	13	…	7.6	0.63	…	…	…	…
1939	14	…	7.8	0.64	…	…	…	…
1940	15	…	9.3	0.68	…	…	…	…
1941	16	…	11.0	0.69	…	…	…	…
1942	17	…	9.4	0.64	…	…	…	…
1943	18	…	10.2	0.68	…	…	…	…
1947	22	…	12.0	1.02	4.54	23.6	18.3	…
1948	23	…	11.9	0.99	4.40	19.3	15.4	…
1949	24	…	10.3	1.01	4.32	18.9	15.0	…
1950	25	…	8.6	1.01	3.65	18.6	14.6	46.6
1951	26	…	7.9	0.97	3.26	16.9	13.4	46.7
1952	27	…	7.9	0.92	2.98	15.7	12.4	45.6
1953	28	…	7.8	0.86	2.69	16.4	12.6	46.0
1954	29	…	7.9	0.87	2.48	15.2	11.3	45.1

注：＊印は概数である。

1) 昭和47年以前は沖縄県を含まない。

3) 周産期死亡率は、妊娠満22週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数(妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの)で除している。

4) 年齢調整死亡率は、人口構成の異なる集団間での死亡率を比較するために、年齢階級別死亡率を一定の基準人口（昭和60年モデル人口）にあてはめて算出した指標である。

5) （参考）周産期死亡率は、妊娠満28週以後の死産数に早期新生児死亡数を加えたものを出生数で除している。

年 次 ¹⁾		周産期死亡率 ³⁾ (出産千対)	婚姻率 (人 口 千 対)	離婚率	合計特殊 出生率	年齢調整死亡率 ⁴⁾ (人 口 千 対)		(参考) ⁵⁾ 周産期死亡率 (出生千対)
						男	女	
1955	昭和 30 年	…	8.0	0.84	2.37	14.8	11.0	43.9
1956	31	…	7.9	0.80	2.22	15.6	11.5	45.5
1957	32	…	8.5	0.79	2.04	16.3	11.8	45.0
1958	33	…	9.0	0.80	2.11	14.4	10.4	43.9
1959	34	…	9.1	0.78	2.04	14.4	10.2	43.0
1960	35	…	9.3	0.74	2.00	14.8	10.4	41.4
1961	36	…	9.4	0.74	1.96	14.3	10.0	40.9
1962	37	…	9.8	0.75	1.98	14.6	10.0	38.7
1963	38	…	9.7	0.73	2.00	13.4	9.3	36.2
1964	39	…	9.9	0.74	2.05	13.2	9.1	33.1
1965	40	…	9.7	0.79	2.14	13.7	9.3	30.1
1966	41	…	9.5	0.80	1.58	12.7	8.7	31.3
1967	42	…	9.6	0.84	2.23	12.6	8.5	26.3
1968	43	…	9.5	0.87	2.13	12.5	8.4	24.5
1969	44	…	9.6	0.89	2.13	12.4	8.2	23.0
1970	45	…	10.0	0.93	2.13	12.3	8.2	21.7
1971	46	…	10.5	0.99	2.16	11.5	7.6	20.4
1972	47	…	10.4	1.02	2.14	11.2	7.4	19.0
1973	48	…	9.9	1.04	2.14	11.2	7.4	18.0
1974	49	…	9.1	1.04	2.05	10.9	7.2	16.9
1975	50	…	8.5	1.07	1.91	10.4	6.9	16.0
1976	51	…	7.8	1.11	1.85	10.1	6.6	14.8
1977	52	…	7.2	1.14	1.80	9.6	6.2	14.1
1978	53	…	6.9	1.15	1.79	9.4	6.0	13.0
1979	54	21.6	6.8	1.17	1.77	9.0	5.7	12.5
1980	55	20.2	6.7	1.22	1.75	9.2	5.8	11.7
1981	56	19.5	6.6	1.32	1.74	8.9	5.6	10.8
1982	57	18.3	6.6	1.39	1.77	8.5	5.2	10.1
1983	58	16.9	6.4	1.51	1.80	8.6	5.2	9.3
1984	59	16.6	6.2	1.50	1.81	8.3	5.0	8.7
1985	60	15.4	6.1	1.39	1.76	8.1	4.8	8.0
1986	61	14.6	5.9	1.37	1.72	7.8	4.6	7.3
1987	62	13.7	5.7	1.30	1.69	7.6	4.4	6.9
1988	63	12.7	5.8	1.26	1.66	7.7	4.5	6.5
1989	平成 元 年	12.1	5.8	1.29	1.57	7.4	4.2	6.0
1990	2	11.1	5.9	1.28	1.54	7.5	4.2	5.7
1991	3	8.5	6.0	1.37	1.53	7.4	4.1	5.3
1992	4	8.1	6.1	1.45	1.50	7.4	4.0	5.2
1993	5	7.7	6.4	1.52	1.46	7.3	4.0	5.0
1994	6	7.5	6.3	1.57	1.50	7.1	3.8	5.0
1995	7	7.0	6.4	1.60	1.42	7.2	3.8	4.7
1996	8	6.7	6.4	1.66	1.43	6.8	3.6	4.4
1997	9	6.4	6.2	1.78	1.39	6.7	3.5	4.2
1998	10	6.2	6.3	1.94	1.38	6.6	3.4	4.1
1999	11	6.0	6.1	2.00	1.34	6.7	3.4	4.0
2000	12	5.8	6.4	2.10	1.36	6.3	3.2	3.8
2001	13	5.5	6.4	2.27	1.33	6.2	3.1	3.6
2002	14	5.5	6.0	2.30	1.32	6.0	3.0	3.7
2003	15	5.3	5.9	2.25	1.29	6.0	3.0	3.6
2004	16	5.0	5.7	2.15	1.29	5.9	3.0	3.3
2005	17	4.8	5.7	2.08	1.26	5.9	3.0	3.3
2006	18	4.7	5.8	2.04	1.32	5.7	2.9	3.1
2007	19	4.5	5.7	2.02	1.34	5.6	2.8	3.0
2008	20	4.3	5.8	1.99	1.37	5.6	2.8	2.9
2009	21	4.2	5.6	2.01	1.37	5.4	2.7	2.9
2010	22	4.2	5.5	1.99	1.39	5.4	2.7	2.9
2011	23	4.1	5.2	1.87	1.39	5.5	2.9	2.8
2012	24	4.0	5.3	1.87	1.41	5.2	2.7	2.7
2013	25	3.7	5.3	1.84	1.43	5.1	2.7	2.6
2014	26	3.7	5.1	1.77	1.42	5.0	2.6	2.5
2015	27	3.7	5.1	1.81	1.45	4.9	2.5	2.5
2016	28	3.6	5.0	1.73	1.44	4.8	2.5	2.4
2017	29	3.5	4.9	1.70	1.43	4.7	2.5	2.4
2018	* 30	3.3	4.7	1.68	1.42	…	…	2.3

第3表 出生数の年次推移，母の年齢（5歳階級）別

(単位：人)

母の年齢	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	*30
総 数 ¹⁾	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 677	976 978	946 065	918 397
19歳以下	17 877	16 112	16 573	11 929	11 095	9 898	8 777
20～24	247 341	193 514	128 135	84 461	82 169	79 264	77 021
25～29	682 885	492 714	339 328	262 256	250 639	240 933	233 754
30～34	381 466	371 773	404 700	364 870	354 911	345 419	334 906
35～39	93 501	100 053	153 440	228 293	223 287	216 938	211 020
40～44	8 224	12 472	19 750	52 558	53 474	52 101	51 258
45歳以上	245	414	598	1 308	1 401	1 512	1 659

注：*印は概数である。

1)総数には母の年齢不詳を含む。

第4表 出生数の年次推移，出生順位別

(単位：人)

出生順位	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	*30
総 数	1 431 577	1 187 064	1 062 530	1 005 677	976 978	946 065	918 397
第 1 子	602 005	567 530	512 412	478 082	459 751	439 257	426 406
第 2 子	562 920	428 394	399 307	363 225	355 784	348 833	338 092
第3子以上	266 652	191 140	150 811	164 370	161 443	157 975	153 899

注：*印は概数である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

総 数（3-1）

年 齢	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	* 30
総 数 ¹⁾	625.5	741.9	858.8	1 029.7	1 046.0	1 075.3	1 096.8
0～4歳	145.3	118.3	73.9	54.5	53.5	50.7	50.2
5～9	21.1	19.0	11.1	8.6	7.5	6.8	7.1
10～14	16.5	15.9	9.8	8.4	8.0	8.1	8.7
15～19	47.2	39.6	27.6	20.4	19.6	19.7	19.7
20～24	57.1	52.1	46.9	35.7	35.3	34.2	33.6
25～29	60.9	53.4	51.5	41.6	40.4	37.9	37.6
30～34	74.5	64.4	62.0	49.4	47.7	47.3	46.5
35～39	104.2	88.7	86.9	65.6	65.5	61.8	61.6
40～44	175.6	143.7	128.5	100.9	97.0	95.0	93.3
45～49	277.1	228.9	205.9	157.1	152.5	150.8	147.2
50～54	455.6	371.5	331.3	249.3	250.3	237.4	236.8
55～59	654.3	565.3	484.9	382.1	379.7	366.9	362.4
60～64	948.7	917.4	730.1	615.1	595.7	580.4	576.1
65～69	1 554.0	1 397.9	1 088.9	909.2	914.6	936.7	927.1
70～74	2 717.5	2 191.5	1 821.1	1 474.8	1 462.5	1 415.3	1 397.2
75～79	4 980.5	3 827.8	3 029.1	2 424.6	2 354.0	2 321.4	2 292.4
80～84	8 540.5	6 882.0	5 109.4	4 438.4	4 332.0	4 285.8	4 223.7
85～89	14 725.6	11 847.5	8 947.0	8 138.1	7 974.5	7 971.7	7 893.3
90～94 ²⁾	23 364.8	21 468.2	15 167.7	14 502.5	14 195.2	14 147.3	14 043.0
95～99	…	…	23 894.8	25 148.0	25 113.9	25 764.6	24 877.7
100歳以上	…	…	37 771.1	40 201.1	40 656.9	41 498.5	41 049.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

男 (3-2)

年 齢	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	* 30
総 数 ¹⁾	690.6	822.9	949.4	1 092.6	1 108.5	1 138.3	1 156.5
0～4歳	158.8	129.0	80.6	58.3	53.9	52.4	51.9
5～9	26.6	22.6	13.5	9.4	8.5	7.9	7.9
10～14	19.9	18.8	11.8	9.4	9.1	10.0	9.7
15～19	69.8	55.4	36.4	27.2	26.7	26.7	25.1
20～24	81.4	73.1	62.4	50.3	48.6	48.3	45.9
25～29	80.7	73.3	70.1	55.6	54.8	50.5	50.5
30～34	93.3	81.7	80.5	63.7	62.2	61.5	60.6
35～39	131.9	113.5	113.1	82.4	81.4	78.7	77.6
40～44	227.7	183.8	169.3	126.2	120.2	116.7	115.4
45～49	371.7	295.2	275.6	198.3	192.1	189.6	181.6
50～54	624.6	498.6	448.1	322.4	319.6	305.0	303.0
55～59	906.7	784.7	675.9	519.0	512.0	493.6	484.4
60～64	1 314.9	1 311.6	1 046.2	864.3	838.6	814.7	807.4
65～69	2 159.4	2 002.8	1 559.7	1 307.1	1 315.6	1 346.0	1 329.7
70～74	3 707.7	3 154.7	2 637.3	2 131.4	2 111.2	2 056.6	2 020.0
75～79	6 581.0	5 461.1	4 401.7	3 454.8	3 354.6	3 322.6	3 274.6
80～84	10 799.1	9 484.5	7 328.5	6 307.1	6 124.0	6 040.9	5 925.8
85～89	18 136.2	15 648.6	12 638.9	11 340.4	11 144.9	11 085.8	10 912.5
90～94 ²⁾	25 429.3	26 734.7	20 217.3	19 239.9	18 771.1	18 835.3	18 580.9
95～99	…	…	30 937.2	31 376.4	31 750.7	32 637.1	31 292.1
100歳以上	…	…	46 157.9	44 767.4	44 611.1	45 411.1	44 733.3

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第5表 死亡率（人口10万対）の年次推移，性・年齢（5歳階級）別

女 (3-3)

年 齢	昭和60年	平成7年	17	27	28	29	* 30
総 数 ¹⁾	562.7	664.0	772.3	970.1	986.7	1 015.6	1 040.3
0～4歳	131.2	107.2	66.9	50.5	53.0	49.1	48.5
5～9	15.3	15.2	8.6	7.7	6.3	5.6	6.3
10～14	13.1	12.9	7.8	7.5	7.0	6.1	7.6
15～19	23.7	22.9	18.4	13.2	12.1	12.2	14.0
20～24	31.8	30.2	30.5	20.4	21.3	19.3	20.7
25～29	40.7	32.8	32.2	26.9	25.5	24.8	24.2
30～34	55.6	46.6	43.1	34.7	32.6	32.6	32.0
35～39	76.0	63.5	60.2	48.1	49.1	44.4	45.0
40～44	124.1	103.2	86.9	74.6	73.0	72.6	70.5
45～49	184.6	162.1	135.8	114.8	111.8	110.8	111.8
50～54	289.7	246.8	214.9	175.2	180.0	168.6	169.3
55～59	414.9	353.7	297.4	246.0	247.8	240.3	240.3
60～64	663.0	548.9	430.7	373.2	359.6	352.1	350.5
65～69	1 106.4	864.2	659.0	536.1	538.8	553.2	549.8
70～74	1 998.4	1 513.4	1 130.4	902.9	896.4	850.4	845.2
75～79	3 871.3	2 814.8	1 998.0	1 603.9	1 550.6	1 513.4	1 497.2
80～84	7 165.7	5 429.7	3 870.6	3 187.4	3 114.3	3 078.7	3 039.2
85～89	13 067.1	10 072.4	7 364.1	6 500.8	6 326.7	6 327.5	6 276.8
90～94 ²⁾	22 490.8	19 574.7	13 480.3	12 949.0	12 624.0	12 470.4	12 355.3
95～99	…	…	22 176.4	23 818.2	23 627.2	24 324.3	23 599.7
100歳以上	…	…	36 310.6	39 486.0	39 319.3	40 198.3	40 496.7

注：*印は概数である。

1) 総数には年齢不詳を含む。

2) 昭和60年、平成7年の90～94歳は90歳以上の数値である。

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-1）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合（%）
		*平成30年	平成29年	*平成30年	平成29年	*平成30年
	総 数	1 362 482	1 340 397	1 096.8	1 075.3	100.0
01000	感染症及び寄生虫症	24 135	24 759	19.4	19.9	1.8
01100	腸管感染症	2 363	2 358	1.9	1.9	0.2
01200	結 核	2 204	2 306	1.8	1.9	0.2
01201	呼吸器結核	1 939	2 002	1.6	1.6	0.1
01202	その他の結核	265	304	0.2	0.2	0.0
01300	敗 血 症	10 318	10 213	8.3	8.2	0.8
01400	ウイルス性肝炎	3 053	3 743	2.5	3.0	0.2
01401	B型ウイルス性肝炎	367	419	0.3	0.3	0.0
01402	C型ウイルス性肝炎	2 472	3 100	2.0	2.5	0.2
01403	その他のウイルス性肝炎	214	224	0.2	0.2	0.0
01500	ヒト免疫不全ウイルス〔H I V〕病	43	38	0.0	0.0	0.0
01600	その他の感染症及び寄生虫症	6 154	6 101	5.0	4.9	0.5
02000	新 生 物＜腫瘍＞	386 643	386 354	311.3	310.0	28.4
02100	悪性新生物＜腫瘍＞	373 547	373 334	300.7	299.5	27.4
02101	口唇，口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	7 576	7 454	6.1	6.0	0.6
02102	食道の悪性新生物＜腫瘍＞	11 345	11 568	9.1	9.3	0.8
02103	胃の悪性新生物＜腫瘍＞	44 189	45 226	35.6	36.3	3.2
02104	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	35 412	35 349	28.5	28.4	2.6
02105	直腸S状結腸移行部及び 直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	15 244	15 332	12.3	12.3	1.1
02106	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	25 922	27 114	20.9	21.8	1.9
02107	胆のう及び その他の胆道の悪性新生物＜腫瘍＞	18 238	18 179	14.7	14.6	1.3
02108	膵の悪性新生物＜腫瘍＞	35 386	34 224	28.5	27.5	2.6
02109	喉頭の悪性新生物＜腫瘍＞	841	879	0.7	0.7	0.1
02110	気管，気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	74 322	74 120	59.8	59.5	5.5
02111	皮膚の悪性新生物＜腫瘍＞	1 623	1 583	1.3	1.3	0.1
02112	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	14 758	14 384	11.9	11.5	1.1
02113	子宮の悪性新生物＜腫瘍＞ ¹⁾	6 799	6 611	10.7	10.3	0.5
02114	卵巣の悪性新生物＜腫瘍＞ ¹⁾	4 784	4 745	7.5	7.4	0.4
02115	前立腺の悪性新生物＜腫瘍＞ ²⁾	12 246	12 013	20.3	19.8	0.9
02116	膀胱の悪性新生物＜腫瘍＞	8 634	8 780	7.0	7.0	0.6
02117	中枢神経系の悪性新生物＜腫瘍＞	2 719	2 691	2.2	2.2	0.2
02118	悪性リンパ腫	12 954	12 535	10.4	10.1	1.0

注：*印は概数である。

1) 死亡率は、女性人口10万に対する率である。

2) 死亡率は、男性人口10万に対する率である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*平成30年	平成29年	*平成30年	平成29年	*平成30年
02119	白 血 病	8 803	8 570	7.1	6.9	0.6
02120	その他のリンパ組織，造血組織及び 関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	4 313	4 492	3.5	3.6	0.3
02121	その他の悪性新生物＜腫瘍＞	27 439	27 485	22.1	22.1	2.0
02200	その他の新生物＜腫瘍＞	13 096	13 020	10.5	10.4	1.0
02201	中枢神経系のその他の新生物＜腫瘍＞	2 641	2 709	2.1	2.2	0.2
02202	中枢神経系を除くその他の新生物＜腫瘍＞	10 455	10 311	8.4	8.3	0.8
03000	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	4 334	4 370	3.5	3.5	0.3
03100	貧 血	2 187	2 153	1.8	1.7	0.2
03200	その他の血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	2 147	2 217	1.7	1.8	0.2
04000	内分泌，栄養及び代謝疾患	22 622	22 384	18.2	18.0	1.7
04100	糖 尿 病	14 170	13 969	11.4	11.2	1.0
04200	その他の内分泌，栄養及び代謝疾患	8 452	8 415	6.8	6.8	0.6
05000	精神及び行動の障害	22 557	21 483	18.2	17.2	1.7
05100	血管性及び詳細不明の認知症	20 526	19 546	16.5	15.7	1.5
05200	その他の精神及び行動の障害	2 031	1 937	1.6	1.6	0.1
06000	神経系の疾患	48 242	45 024	38.8	36.1	3.5
06100	髄 膜 炎	293	311	0.2	0.2	0.0
06200	脊髄性筋萎縮症及び関連症候群	2 512	2 543	2.0	2.0	0.2
06300	パーキンソン病	10 814	10 123	8.7	8.1	0.8
06400	アルツハイマー病	19 095	17 238	15.4	13.8	1.4
06500	その他の神経系の疾患	15 528	14 809	12.5	11.9	1.1
07000	眼及び付属器の疾患	9	7	0.0	0.0	0.0
08000	耳及び乳様突起の疾患	15	20	0.0	0.0	0.0
09000	循環器系の疾患	352 490	350 966	283.8	281.6	25.9
09100	高血圧性疾患	9 574	9 567	7.7	7.7	0.7
09101	高血圧性心疾患及び心腎疾患	5 771	5 680	4.6	4.6	0.4
09102	その他の高血圧性疾患	3 803	3 887	3.1	3.1	0.3
09200	心疾患（高血圧性を除く）	208 210	204 837	167.6	164.3	15.3
09201	慢性リウマチ性心疾患	2 226	2 296	1.8	1.8	0.2
09202	急性心筋梗塞	33 544	34 950	27.0	28.0	2.5
09203	その他の虚血性心疾患	36 526	34 907	29.4	28.0	2.7
09204	慢性非リウマチ性心内膜疾患	12 018	11 889	9.7	9.5	0.9
09205	心 筋 症	3 880	4 024	3.1	3.2	0.3
09206	不整脈及び伝導障害	30 850	30 148	24.8	24.2	2.3
09207	心 不 全	83 307	80 817	67.1	64.8	6.1
09208	その他の心疾患	5 859	5 806	4.7	4.7	0.4

第6表 死亡数・死亡率（人口10万対），死因簡単分類別（2-2）

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*平成30年	平成29年	*平成30年	平成29年	*平成30年
09300	脳血管疾患	108 165	109 880	87.1	88.2	7.9
09301	くも膜下出血	11 990	12 307	9.7	9.9	0.9
09302	脳内出血	33 040	32 654	26.6	26.2	2.4
09303	脳 梗 塞	60 362	62 122	48.6	49.8	4.4
09304	その他の脳血管疾患	2 773	2 797	2.2	2.2	0.2
09400	大動脈瘤及び解離	18 801	19 126	15.1	15.3	1.4
09500	その他の循環器系の疾患	7 740	7 556	6.2	6.1	0.6
10000	呼吸器系の疾患	191 344	189 601	154.0	152.1	14.0
10100	インフルエンザ	3 323	2 569	2.7	2.1	0.2
10200	肺 炎	94 654	96 841	76.2	77.7	6.9
10300	急性気管支炎	396	419	0.3	0.3	0.0
10400	慢性閉塞性肺疾患	18 572	18 523	15.0	14.9	1.4
10500	喘 息	1 618	1 794	1.3	1.4	0.1
10600	その他の呼吸器系の疾患	72 781	69 455	58.6	55.7	5.3
10601	誤嚥性肺炎	38 462	35 788	31.0	28.7	2.8
10602	間質性肺疾患	19 320	18 549	15.6	14.9	1.4
10603	その他の呼吸器系の疾患 (10601及び10602を除く)	14 999	15 118	12.1	12.1	1.1
11000	消化器系の疾患	52 159	51 269	42.0	41.1	3.8
11100	胃潰瘍及び十二指腸潰瘍	2 517	2 513	2.0	2.0	0.2
11200	ヘルニア及び腸閉塞	7 147	7 087	5.8	5.7	0.5
11300	肝 疾 患	17 258	17 018	13.9	13.7	1.3
11301	肝 硬 変（アルコール性を除く）	8 301	8 283	6.7	6.6	0.6
11302	その他の肝疾患	8 957	8 735	7.2	7.0	0.7
11400	その他の消化器系の疾患	25 237	24 651	20.3	19.8	1.9
12000	皮膚及び皮下組織の疾患	2 662	2 440	2.1	2.0	0.2
13000	筋骨格系及び結合組織の疾患	8 788	8 337	7.1	6.7	0.6
14000	腎尿路生殖器系の疾患	39 507	37 997	31.8	30.5	2.9
14100	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	4 774	4 613	3.8	3.7	0.4
14200	腎 不 全	26 080	25 134	21.0	20.2	1.9
14201	急性腎不全	2 743	2 620	2.2	2.1	0.2
14202	慢性腎臓病	18 805	18 010	15.1	14.4	1.4
14203	詳細不明の腎不全	4 532	4 504	3.6	3.6	0.3
14300	その他の腎尿路生殖器系の疾患	8 653	8 250	7.0	6.6	0.6

注：*印は概数である。

死因簡単 分類コード	死 因	死 亡 数 （ 人 ）		死 亡 率		死亡総数 に占める 割合(%)
		*平成30年	平成29年	*平成30年	平成29年	*平成30年
15000	妊娠，分娩及び産じょく ¹⁾	33	36	0.1	0.1	0.0
16000	周産期に発生した病態	482	486	0.4	0.4	0.0
16100	妊娠期間及び胎児発育に関連する障害	50	59	0.0	0.0	0.0
16200	出産外傷	5	5	0.0	0.0	0.0
16300	周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	270	244	0.2	0.2	0.0
16400	周産期に特異的な感染症	33	46	0.0	0.0	0.0
16500	胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害	52	64	0.0	0.1	0.0
16600	その他の周産期に発生した病態	72	68	0.1	0.1	0.0
17000	先天奇形，変形及び染色体異常	2 001	2 128	1.6	1.7	0.1
17100	神経系の先天奇形	97	98	0.1	0.1	0.0
17200	循環器系の先天奇形	820	881	0.7	0.7	0.1
17201	心臓の先天奇形	522	592	0.4	0.5	0.0
17202	その他の循環器系の先天奇形	298	289	0.2	0.2	0.0
17300	消化器系の先天奇形	66	105	0.1	0.1	0.0
17400	その他の先天奇形及び変形	552	572	0.4	0.5	0.0
17500	染色体異常，他に分類されないもの	466	472	0.4	0.4	0.0
18000	症状，徴候及び異常臨床所見・異常検査 所見で他に分類されないもの	135 418	124 159	109.0	99.6	9.9
18100	老 衰	109 606	101 396	88.2	81.3	8.0
18200	乳幼児突然死症候群	60	77	0.0	0.1	0.0
18300	その他の症状，徴候及び異常臨床所見 ・異常検査所見で他に分類されないもの	25 752	22 686	20.7	18.2	1.9
20000	傷病及び死亡の外因	69 041	68 577	55.6	55.0	5.1
20100	不慮の事故	41 213	40 329	33.2	32.4	3.0
20101	交通事故	4 596	5 004	3.7	4.0	0.3
20102	転倒・転落・墜落	9 645	9 673	7.8	7.8	0.7
20103	不慮の溺死及び溺水	8 013	8 163	6.5	6.5	0.6
20104	不慮の窒息	8 879	9 193	7.1	7.4	0.7
20105	煙，火及び火炎への曝露	1 017	963	0.8	0.8	0.1
20106	有害物質による不慮の中毒及び 有害物質への曝露	538	598	0.4	0.5	0.0
20107	その他の不慮の事故	8 525	6 735	6.9	5.4	0.6
20200	自 殺	20 032	20 465	16.1	16.4	1.5
20300	他 殺	272	288	0.2	0.2	0.0
20400	その他の外因	7 524	7 495	6.1	6.0	0.6
22000	特殊目的用コード	-	-	-	-	-
22100	重症急性呼吸器症候群〔SARS〕	-	-	-	-	-
22200	その他の特殊目的用コード	-	-	-	-	-

注：1)死亡率は、女性人口10万に対する率である。

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

総 数 (3-1)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	373 547	300.7	心 疾 患	208 210	167.6	老 衰	109 606	88.2
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	617	67.2	呼 吸 障 害 等	263	28.6	不 慮 の 事 故	65	7.1
1～4	先 天 奇 形 等	151	3.9	不 慮 の 事 故	81	2.1	悪性新生物<腫瘍>	73	1.9
5～9	悪性新生物<腫瘍>	81	1.6	不 慮 の 事 故	75	1.5	先 天 奇 形 等	38	0.7
10～14	悪性新生物<腫瘍>	114	2.1	自 殺	99	1.9	不 慮 の 事 故	64	1.2
15～19	自 殺	503	8.7	不 慮 の 事 故	240	4.1	悪性新生物<腫瘍>	110	1.9
20～24	自 殺	1 045	17.5	不 慮 の 事 故	314	5.3	悪性新生物<腫瘍>	160	2.7
25～29	自 殺	1 059	18.0	不 慮 の 事 故	257	4.4	悪性新生物<腫瘍>	240	4.1
30～34	自 殺	1 236	18.5	悪性新生物<腫瘍>	533	8.0	不 慮 の 事 故	303	4.5
35～39	自 殺	1 286	17.2	悪性新生物<腫瘍>	1 086	14.5	心 疾 患	420	5.6
40～44	悪性新生物<腫瘍>	2 516	28.2	自 殺	1 573	17.6	心 疾 患	907	10.2
45～49	悪性新生物<腫瘍>	4 697	49.4	自 殺	1 815	19.1	心 疾 患	1 717	18.1
50～54	悪性新生物<腫瘍>	7 383	89.7	心 疾 患	2 429	29.5	自 殺	1 853	22.5
55～59	悪性新生物<腫瘍>	11 690	154.7	心 疾 患	3 344	44.3	脳 血 管 疾 患	2 007	26.6
60～64	悪性新生物<腫瘍>	20 142	267.8	心 疾 患	5 327	70.8	脳 血 管 疾 患	2 956	39.3
65～69	悪性新生物<腫瘍>	40 882	438.9	心 疾 患	10 599	113.8	脳 血 管 疾 患	5 712	61.3
70～74	悪性新生物<腫瘍>	51 178	624.5	心 疾 患	14 074	171.7	脳 血 管 疾 患	8 174	99.7
75～79	悪性新生物<腫瘍>	60 081	870.2	心 疾 患	21 029	304.6	脳 血 管 疾 患	12 126	175.6
80～84	悪性新生物<腫瘍>	66 847	1 254.1	心 疾 患	33 193	622.7	脳 血 管 疾 患	18 973	356.0
85～89	悪性新生物<腫瘍>	60 440	1 724.1	心 疾 患	45 591	1 300.6	肺 炎	24 523	699.6
90～94	心 疾 患	43 344	2 593.9	老 衰	36 198	2 166.2	悪性新生物<腫瘍>	34 175	2 045.2
95～99	老 衰	27 027	6 156.5	心 疾 患	20 793	4 736.4	肺 炎	10 640	2 423.7
100歳以上	老 衰	11 125	16 123.2	心 疾 患	4 841	7 015.9	肺 炎	2 474	3 585.5

注：1) 〔1〕 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

〔2〕 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形、変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

平成30年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳 血 管 疾 患	108 165	87.1	肺 炎	94 654	76.2	総 数 ²⁾
乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	56	6.1	妊 娠 期 間 等 に 関 連 す る 障 害	50	5.4	0 歳 ³⁾
心 疾 患	31	0.8	肺 炎	23	0.6	1～4
そ の 他 の 新 生 物 ＜ 腫 瘍 ＞	14	0.3	{ 心 疾 患 } { インフルエンザ }	12	0.2	5～9
心 疾 患	23	0.4	先 天 奇 形 等	22	0.4	10～14
心 疾 患	32	0.6	{ 脳 血 管 疾 患 } { 先 天 奇 形 等 }	21	0.4	15～19
心 疾 患	67	1.1	脳 血 管 疾 患	21	0.4	20～24
心 疾 患	121	2.1	脳 血 管 疾 患	41	0.7	25～29
心 疾 患	227	3.4	脳 血 管 疾 患	131	2.0	30～34
不 慮 の 事 故	364	4.9	脳 血 管 疾 患	305	4.1	35～39
脳 血 管 疾 患	734	8.2	不 慮 の 事 故	507	5.7	40～44
脳 血 管 疾 患	1 292	13.6	肝 疾 患	706	7.4	45～49
脳 血 管 疾 患	1 656	20.1	肝 疾 患	1 009	12.3	50～54
自 殺	1 562	20.7	肝 疾 患	1 271	16.8	55～59
肝 疾 患	1 492	19.8	不 慮 の 事 故	1 480	19.7	60～64
不 慮 の 事 故	2 723	29.2	肺 炎	2 519	27.0	65～69
肺 炎	4 361	53.2	不 慮 の 事 故	3 524	43.0	70～74
肺 炎	8 533	123.6	不 慮 の 事 故	5 132	74.3	75～79
肺 炎	16 279	305.4	老 衰	9 183	172.3	80～84
脳 血 管 疾 患	23 996	684.5	老 衰	22 735	648.5	85～89
肺 炎	23 236	1 390.5	脳 血 管 疾 患	19 724	1 180.4	90～94
悪 性 新 生 物 ＜ 腫 瘍 ＞	9 809	2 234.4	脳 血 管 疾 患	8 483	1 932.3	95～99
脳 血 管 疾 患	1 775	2 572.5	悪 性 新 生 物 ＜ 腫 瘍 ＞	1 281	1 856.5	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

男 (3-2)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	218 605	361.6	心 疾 患	98 027	162.1	脳 血 管 疾 患	52 385	86.7
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	285	60.5	呼 吸 障 害 等	157	33.3	不 慮 の 事 故	36	7.6
1～4	先 天 奇 形 等	63	3.2	不 慮 の 事 故	54	2.7	悪性新生物<腫瘍>	29	1.5
5～9	不 慮 の 事 故	49	1.9	悪性新生物<腫瘍>	46	1.8	先 天 奇 形 等	20	0.8
10～14	自 殺	66	2.4	悪性新生物<腫瘍>	59	2.2	不 慮 の 事 故	34	1.2
15～19	自 殺	307	10.3	不 慮 の 事 故	183	6.1	悪性新生物<腫瘍>	76	2.6
20～24	自 殺	742	24.2	不 慮 の 事 故	254	8.3	悪性新生物<腫瘍>	101	3.3
25～29	自 殺	761	25.3	不 慮 の 事 故	191	6.3	悪性新生物<腫瘍>	130	4.3
30～34	自 殺	921	27.0	不 慮 の 事 故	239	7.0	悪性新生物<腫瘍>	224	6.6
35～39	自 殺	966	25.4	悪性新生物<腫瘍>	430	11.3	心 疾 患	322	8.5
40～44	自 殺	1 131	24.9	悪性新生物<腫瘍>	1 003	22.1	心 疾 患	715	15.8
45～49	悪性新生物<腫瘍>	2 051	42.5	心 疾 患	1 338	27.8	自 殺	1 294	26.8
50～54	悪性新生物<腫瘍>	3 534	85.1	心 疾 患	1 937	46.7	自 殺	1 319	31.8
55～59	悪性新生物<腫瘍>	6 428	170.1	心 疾 患	2 723	72.1	脳 血 管 疾 患	1 401	37.1
60～64	悪性新生物<腫瘍>	12 662	340.9	心 疾 患	4 194	112.9	脳 血 管 疾 患	2 061	55.5
65～69	悪性新生物<腫瘍>	26 899	596.9	心 疾 患	8 024	178.1	脳 血 管 疾 患	4 050	89.9
70～74	悪性新生物<腫瘍>	34 404	893.4	心 疾 患	9 775	253.8	脳 血 管 疾 患	5 451	141.6
75～79	悪性新生物<腫瘍>	39 062	1 264.5	心 疾 患	12 921	418.3	脳 血 管 疾 患	7 676	248.5
80～84	悪性新生物<腫瘍>	40 723	1 862.0	心 疾 患	17 659	807.4	肺 炎	10 823	494.9
85～89	悪性新生物<腫瘍>	32 591	2 666.2	心 疾 患	19 565	1 600.5	肺 炎	14 082	1 152.0
90～94	悪性新生物<腫瘍>	14 864	3 295.8	心 疾 患	13 622	3 020.4	肺 炎	10 422	2 310.9
95～99	老 衰	4 259	5 603.9	心 疾 患	4 094	5 386.8	肺 炎	3 251	4 277.6
100歳以上	老 衰	1 259	13 988.9	心 疾 患	704	7 822.2	肺 炎	493	5 477.8

注：1) 〔1〕 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

〔2〕 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

妊娠期間等に関連する障害←妊娠期間及び胎児発育に関連する障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

平成30年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
肺 炎	52 149	86.3	老 衰	28 201	46.6	総 数 ²⁾
{ 乳幼児突然死 症 候 群 妊娠期間等に 関連する障害 }	31	6.6				0 歳 ³⁾
肺 炎	14	0.7	心 疾 患	12	0.6	1～4
そ の 他 の 新 生 物 ＜ 腫 瘍 ＞	9	0.3	脳 血 管 疾 患	6	0.2	5～9
心 疾 患	16	0.6	先 天 奇 形 等	14	0.5	10～14
心 疾 患	24	0.8	先 天 奇 形 等	16	0.5	15～19
心 疾 患	46	1.5	脳 血 管 疾 患	14	0.5	20～24
心 疾 患	95	3.2	脳 血 管 疾 患	21	0.7	25～29
心 疾 患	175	5.1	脳 血 管 疾 患	90	2.6	30～34
不 慮 の 事 故	281	7.4	脳 血 管 疾 患	203	5.3	35～39
脳 血 管 疾 患	526	11.6	不 慮 の 事 故	404	8.9	40～44
脳 血 管 疾 患	861	17.9	不 慮 の 事 故	539	11.2	45～49
脳 血 管 疾 患	1 147	27.6	肝 疾 患	822	19.8	50～54
自 殺	1 142	30.2	肝 疾 患	1 038	27.5	55～59
肝 疾 患	1 205	32.4	不 慮 の 事 故	1 110	29.9	60～64
肺 炎	2 004	44.5	不 慮 の 事 故	1 965	43.6	65～69
肺 炎	3 356	87.2	不 慮 の 事 故	2 315	60.1	70～74
肺 炎	6 120	198.1	不 慮 の 事 故	3 130	101.3	75～79
脳 血 管 疾 患	10 349	473.2	誤 嚥 性 肺 炎	4 439	203.0	80～84
脳 血 管 疾 患	10 586	866.0	老 衰	7 708	630.6	85～89
老 衰	9 215	2 043.2	脳 血 管 疾 患	6 195	1 373.6	90～94
悪性新生物＜腫瘍＞	2 976	3 915.8	脳 血 管 疾 患	1 526	2 007.9	95～99
悪性新生物＜腫瘍＞	290	3 222.2	誤 嚥 性 肺 炎	231	2 566.7	100歳以上

第7表 死亡数・死亡率（人口10万対），性・

女 (3-3)

年 齢	第1位			第2位			第3位		
	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率
総 数 ²⁾	悪性新生物<腫瘍>	154 942	243.0	心 疾 患	110 183	172.8	老 衰	81 405	127.7
0 歳 ³⁾	先 天 奇 形 等	332	74.2	呼 吸 障 害 等	106	23.7	不 慮 の 事 故	29	6.5
1～4	先 天 奇 形 等	88	4.7	悪性新生物<腫瘍>	44	2.4	不 慮 の 事 故	27	1.4
5～9	悪性新生物<腫瘍>	35	1.4	不 慮 の 事 故	26	1.0	先 天 奇 形 等	18	0.7
10～14	悪性新生物<腫瘍>	55	2.1	自 殺	33	1.3	不 慮 の 事 故	30	1.2
15～19	自 殺	196	6.9	不 慮 の 事 故	57	2.0	悪性新生物<腫瘍>	34	1.2
20～24	自 殺	303	10.4	不 慮 の 事 故	60	2.1	悪性新生物<腫瘍>	59	2.0
25～29	自 殺	298	10.3	悪性新生物<腫瘍>	110	3.8	不 慮 の 事 故	66	2.3
30～34	自 殺	315	9.6	悪性新生物<腫瘍>	309	9.4	不 慮 の 事 故	64	1.9
35～39	悪性新生物<腫瘍>	656	17.8	自 殺	320	8.7	脳 血 管 疾 患	102	2.8
40～44	悪性新生物<腫瘍>	1 513	34.5	自 殺	442	10.1	脳 血 管 疾 患	208	4.7
45～49	悪性新生物<腫瘍>	2 646	56.5	自 殺	521	11.1	脳 血 管 疾 患	431	9.2
50～54	悪性新生物<腫瘍>	3 849	94.4	自 殺	534	13.1	脳 血 管 疾 患	509	12.5
55～59	悪性新生物<腫瘍>	5 262	139.4	心 疾 患	621	16.4	脳 血 管 疾 患	606	16.1
60～64	悪性新生物<腫瘍>	7 480	196.5	心 疾 患	1 133	29.8	脳 血 管 疾 患	895	23.5
65～69	悪性新生物<腫瘍>	13 983	290.8	心 疾 患	2 575	53.6	脳 血 管 疾 患	1 662	34.6
70～74	悪性新生物<腫瘍>	16 774	386.1	心 疾 患	4 299	99.0	脳 血 管 疾 患	2 723	62.7
75～79	悪性新生物<腫瘍>	21 019	551.0	心 疾 患	8 108	212.5	脳 血 管 疾 患	4 450	116.6
80～84	悪性新生物<腫瘍>	26 124	831.2	心 疾 患	15 534	494.2	脳 血 管 疾 患	8 624	274.4
85～89	悪性新生物<腫瘍>	27 849	1 219.8	心 疾 患	26 026	1 139.9	老 衰	15 027	658.2
90～94	心 疾 患	29 722	2 434.2	老 衰	26 983	2 209.9	悪性新生物<腫瘍>	19 311	1 581.6
95～99	老 衰	22 768	6 289.5	心 疾 患	16 699	4 613.0	肺 炎	7 389	2 041.2
100歳以上	老 衰	9 866	16 443.3	心 疾 患	4 137	6 895.0	肺 炎	1 981	3 301.7

注：1) [1] 乳児（0歳）の死因については乳児死因順位に用いる分類項目を使用している。

[2] 死因名は次のように略称で表記している。

心疾患←心疾患（高血圧性を除く）

先天奇形等←先天奇形，変形及び染色体異常

呼吸障害等←周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害

出血性障害等←胎児及び新生児の出血性障害及び血液障害

2) 総数には年齢不詳を含む。

3) 0歳の死亡率は出生10万に対する率である。

年齢（5歳階級）・死因順位¹⁾ 別

平成30年

第4位			第5位			年 齢
死 因	死亡数 (人)	死亡率	死 因	死亡数 (人)	死亡率	
脳 血 管 疾 患	55 780	87.5	肺 炎	42 505	66.7	総 数 ²⁾
乳 幼 児 突 然 死 症 候 群	25	5.6	出 血 性 障 害 等	20	4.5	0 歳 ³⁾
心 疾 患	19	1.0	肺 炎 周産期に発生 した病態	9	0.5	1～4
インフルエンザ	8	0.3	心 疾 患	7	0.3	5～9
脳 血 管 疾 患	10	0.4	先 天 奇 形 等	8	0.3	10～14
脳 血 管 疾 患	11	0.4	心 疾 患	8	0.3	15～19
心 疾 患	21	0.7	肺 炎	8	0.3	20～24
心 疾 患	26	0.9	脳 血 管 疾 患	20	0.7	25～29
心 疾 患	52	1.6	脳 血 管 疾 患	41	1.2	30～34
心 疾 患	98	2.7	不 慮 の 事 故	83	2.3	35～39
心 疾 患	192	4.4	不 慮 の 事 故	103	2.3	40～44
心 疾 患	379	8.1	肝 疾 患	169	3.6	45～49
心 疾 患	492	12.1	不 慮 の 事 故	207	5.1	50～54
自 殺	420	11.1	不 慮 の 事 故	267	7.1	55～59
自 殺	373	9.8	不 慮 の 事 故	370	9.7	60～64
不 慮 の 事 故	758	15.8	自 殺	534	11.1	65～69
不 慮 の 事 故	1 209	27.8	肺 炎	1 005	23.1	70～74
肺 炎	2 413	63.2	不 慮 の 事 故	2 002	52.5	75～79
肺 炎	5 456	173.6	老 衰	5 244	166.8	80～84
脳 血 管 疾 患	13 410	587.4	肺 炎	10 441	457.3	85～89
脳 血 管 疾 患	13 529	1 108.0	肺 炎	12 814	1 049.5	90～94
脳 血 管 疾 患	6 957	1 921.8	悪性新生物<腫瘍>	6 833	1 887.6	95～99
脳 血 管 疾 患	1 576	2 626.7	悪性新生物<腫瘍>	991	1 651.7	100歳以上

第8表 人口動態総覧，都道府県（特別区－指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出 生 数			死 亡 数			(再 掲)			
							乳 児 死 亡 数			新生児 死亡数
	総 数	男	女	総 数	男	女	総 数	男	女	
全 国	918 397	470 849	447 548	1 362 482	699 144	663 338	1 748	932	816	801
北海道	32 642	16 681	15 961	64 188	32 758	31 430	62	33	29	32
青森	7 803	3 980	3 823	17 936	8 925	9 011	15	6	9	10
岩手	7 615	3 853	3 762	17 390	8 657	8 733	23	15	8	8
宮城	16 211	8 251	7 960	24 517	12 493	12 024	34	23	11	16
秋田	5 040	2 545	2 495	15 431	7 517	7 914	13	5	8	9
山形	6 973	3 579	3 394	15 320	7 490	7 830	17	9	8	9
福島	12 495	6 331	6 164	24 746	12 321	12 425	28	15	13	10
茨城	19 368	9 879	9 489	32 927	17 344	15 583	51	30	21	24
栃木	13 495	7 010	6 485	21 885	11 219	10 666	35	23	12	15
群馬	12 922	6 665	6 257	22 937	11 748	11 189	24	12	12	8
埼玉	51 241	26 296	24 945	67 722	37 152	30 570	89	49	40	41
千葉	43 402	22 306	21 096	59 514	32 172	27 342	90	41	49	49
東京	107 150	55 052	52 098	119 197	62 418	56 779	183	108	75	71
神奈川	66 564	34 335	32 229	82 331	43 895	38 436	134	66	68	64
新潟	14 509	7 419	7 090	30 067	14 869	15 198	27	16	11	17
富山	6 846	3 551	3 295	13 066	6 478	6 588	10	6	4	6
石川	8 359	4 325	4 034	12 721	6 254	6 467	10	7	3	5
福井	5 826	2 991	2 835	9 221	4 623	4 598	8	6	2	2
山梨	5 556	2 821	2 735	9 915	5 000	4 915	4	1	3	2
長野	14 184	7 281	6 903	25 423	12 623	12 800	21	10	11	12
岐阜	13 719	7 047	6 672	23 062	11 847	11 215	26	12	14	15
静岡	25 192	12 865	12 327	41 972	21 587	20 385	50	22	28	30
愛知	61 230	31 259	29 971	68 829	36 711	32 118	102	48	54	47
三重	12 582	6 404	6 178	20 900	10 555	10 345	21	11	10	9
滋賀	11 350	5 854	5 496	13 246	6 732	6 514	15	6	9	7
京都	17 909	9 188	8 721	26 655	13 517	13 138	31	15	16	13
大阪	65 446	33 597	31 849	89 494	47 686	41 808	131	62	69	42
兵庫	39 713	20 450	19 263	57 452	29 388	28 064	69	47	22	26
奈良	8 947	4 626	4 321	14 674	7 479	7 195	20	9	11	9
和歌山	6 070	3 122	2 948	13 061	6 501	6 560	10	7	3	5
鳥取	4 190	2 211	1 979	7 309	3 569	3 740	8	5	3	4
島根	4 887	2 526	2 361	9 724	4 611	5 113	9	7	2	4
岡山	14 485	7 355	7 130	22 429	11 196	11 233	33	18	15	21
広島	21 363	10 864	10 499	31 346	15 817	15 529	45	24	21	26
山口	8 987	4 606	4 381	18 836	9 036	9 800	14	11	3	7
徳島	4 998	2 561	2 437	10 011	4 939	5 072	10	7	3	6
香川	6 899	3 478	3 421	12 169	6 034	6 135	12	5	7	4
愛媛	9 330	4 748	4 582	18 205	8 935	9 270	13	5	8	3
高知	4 559	2 345	2 214	10 251	4 892	5 359	5	5	—	3
福岡	42 008	21 436	20 572	53 308	26 486	26 822	89	50	39	49
佐賀	6 535	3 336	3 199	10 113	4 883	5 230	6	4	2	—
長崎	10 135	5 251	4 884	17 715	8 551	9 164	23	12	11	11
熊本	14 301	7 292	7 009	21 380	10 425	10 955	33	13	20	15
大分	8 200	4 128	4 072	14 503	7 064	7 439	13	7	6	3
宮崎	8 434	4 316	4 118	13 981	6 835	7 146	21	7	14	9
鹿児島	12 956	6 649	6 307	22 115	10 684	11 431	32	13	19	9
沖縄	15 732	8 165	7 567	12 157	6 311	5 846	24	15	9	11
外国 不詳	39 ・	19 ・	20 ・	158 973	106 811	52 162	1 4	1 3	— 1	— 3
(再掲)										
東京都区部	77 335	39 579	37 756	80 039	41 904	38 135	130	79	51	51
札幌市	13 248	6 744	6 504	19 343	9 925	9 418	34	16	18	20
仙台市	8 407	4 298	4 109	8 996	4 607	4 389	18	14	4	8
さいたま市	10 204	5 247	4 957	10 730	5 803	4 927	11	7	4	7
千葉市	6 386	3 353	3 033	8 768	4 874	3 894	15	7	8	8
横浜市	27 170	14 011	13 159	33 212	17 610	15 602	49	29	20	23
川崎市	13 420	6 999	6 421	11 170	6 029	5 141	18	5	13	13
相模原市	5 006	2 588	2 418	6 286	3 487	2 799	24	17	7	11
新潟市	5 669	2 960	2 709	9 053	4 501	4 552	12	8	4	9
静岡市	4 587	2 314	2 273	8 096	4 116	3 980	9	6	3	5
浜松市	6 023	3 150	2 873	8 587	4 356	4 231	9	4	5	7
名古屋	18 904	9 732	9 172	22 424	11 702	10 722	24	10	14	11
京都市	9 989	5 132	4 857	14 601	7 334	7 267	19	9	10	6
大阪市	21 115	10 767	10 348	29 282	15 931	13 351	43	17	26	12
堺市	6 295	3 253	3 042	8 416	4 426	3 990	12	5	7	7
神戸市	10 388	5 443	4 945	15 435	7 895	7 540	16	10	6	9
岡山市	6 025	3 044	2 981	6 885	3 411	3 474	9	5	4	6
広島市	9 999	5 075	4 924	10 560	5 376	5 184	21	13	8	12
北九州市	7 188	3 627	3 561	11 304	5 647	5 657	14	7	7	7
福岡市	13 927	7 184	6 743	12 226	6 204	6 022	26	17	9	16
熊本市	6 766	3 477	3 289	6 924	3 412	3 512	20	8	12	7

注：1） 都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

自 然 増 減 数	死 産 数			周 産 期 死 亡 数			婚 姻 件 数	離 婚 件 数	都 道 府 県 ¹⁾
	総 数	自然死産	人工死産	総 数	妊娠満22週 以後の死産	早期新生児 死亡			
△ 444 085	19 608	9 247	10 361	3 046	2 432	614	586 438	208 333	全 国
△ 31 546	881	389	492	119	96	23	22 916	9 971	北 海 道
△ 10 133	191	91	100	23	15	8	4 736	2 022	青 森 県
△ 9 775	167	86	81	32	27	5	4 439	1 844	岩 手 県
△ 8 306	338	166	172	50	40	10	10 328	3 645	宮 城 県
△ 10 391	115	71	44	23	16	7	3 052	1 246	秋 田 県
△ 8 347	148	71	77	29	22	7	4 039	1 487	山 形 県
△ 12 251	266	145	121	49	44	5	7 685	3 084	福 島 県
△ 13 559	420	204	216	96	77	19	12 331	4 752	茨 城 県
△ 8 390	286	146	140	55	44	11	8 182	3 091	栃 木 県
△ 10 015	288	132	156	28	22	6	8 088	2 973	群 馬 県
△ 16 481	1 129	521	608	162	135	27	32 745	11 716	埼 玉 県
△ 16 112	955	465	490	172	138	34	28 184	10 247	千 葉 県
△ 12 047	2 200	1 004	1 196	319	263	56	82 710	22 705	東 京 都
△ 15 767	1 425	637	788	228	175	53	45 077	14 944	神 奈 川 県
△ 15 558	296	147	149	51	39	12	8 612	2 814	新 潟 県
△ 6 220	140	73	67	24	19	5	4 234	1 322	富 山 県
△ 4 362	141	82	59	24	20	4	4 965	1 469	石 川 県
△ 3 395	128	76	52	21	20	1	3 274	1 081	福 井 県
△ 4 359	145	57	88	11	9	2	3 473	1 287	山 梨 県
△ 11 239	253	125	128	41	32	9	8 736	3 053	山 梨 県
△ 9 343	271	132	139	48	34	14	7 909	2 876	岐 阜 県
△ 16 780	470	224	246	81	60	21	15 767	5 923	静 岡 県
△ 7 599	1 165	577	588	181	145	36	39 115	12 652	愛 知 県
△ 8 318	251	116	135	37	31	6	7 446	2 929	三 重 県
△ 1 896	207	119	88	38	31	7	6 455	2 061	滋 賀 県
△ 8 746	362	166	196	55	44	11	11 491	4 047	京 都 府
△ 24 048	1 410	655	755	209	174	35	44 363	16 243	大 阪 府
△ 17 739	852	410	442	109	89	20	24 532	8 970	兵 庫 県
△ 5 727	179	79	100	34	26	8	5 232	2 047	和 歌 山 県
△ 6 991	125	58	67	17	15	2	3 785	1 686	和 歌 山 県
△ 3 119	90	45	45	17	14	3	2 329	914	鳥 取 県
△ 4 837	99	51	48	18	15	3	2 672	901	島 根 県
△ 7 944	288	138	150	64	47	17	8 435	3 078	岡 山 県
△ 9 983	445	207	238	85	62	23	12 614	4 568	広 島 県
△ 9 849	176	92	84	32	25	7	5 347	2 170	山 口 県
△ 5 013	91	42	49	18	14	4	2 909	1 175	徳 島 県
△ 5 270	133	74	59	22	19	3	4 236	1 637	香 川 県
△ 8 875	211	89	122	18	16	2	5 421	2 229	愛 媛 県
△ 5 692	105	52	53	21	18	3	2 659	1 227	高 知 県
△ 11 300	955	410	545	149	111	38	25 262	9 624	福 岡 県
△ 3 578	142	62	80	12	12	-	3 449	1 280	佐 賀 県
△ 7 580	227	108	119	36	26	10	5 394	2 050	長 崎 県
△ 7 079	345	165	180	45	34	11	7 643	2 972	熊 本 県
△ 6 303	200	86	114	25	22	3	4 804	1 931	大 宮 市
△ 5 547	211	81	130	23	16	7	4 637	2 032	大 宮 市
△ 9 159	289	133	156	37	31	6	6 839	2 740	鹿 児 島 県
△ 3 575	381	180	201	54	47	7	7 887	3 618	沖 縄 県
△ 119 .	12 4	5 3	7 1	- 4	- 1	- 3	. .	. .	外 国 不 詳
△ 2 704	1 619	726	893	237	197	40	64 247	16 278	(再 掲) 東 京 都 区 部
△ 6 095	346	138	208	47	32	15	9 878	4 024	札 幌 市
△ 589	165	83	82	25	19	6	5 750	1 697	仙 台 市
△ 526	182	80	102	25	23	2	6 662	1 955	さい たま 市
△ 2 382	143	70	73	23	18	5	4 305	1 577	千 葉 市
△ 6 042	578	254	324	89	69	20	18 189	5 958	横 浜 市
△ 2 250	265	118	147	41	29	12	9 899	2 362	川 崎 市
△ 1 280	122	57	65	24	18	6	3 250	1 265	相 模 原 市
△ 3 384	116	59	57	25	20	5	3 387	1 089	新 潟 市
△ 3 509	82	34	48	10	8	2	3 155	1 131	静 岡 市
△ 2 564	118	71	47	28	22	6	3 616	1 192	浜 松 市
△ 3 520	352	151	201	51	42	9	13 468	4 294	名 古 屋 市
△ 4 612	202	88	114	31	26	5	7 184	2 369	京 都 市
△ 8 167	476	197	279	67	58	9	17 308	5 772	大 阪 市
△ 2 121	136	71	65	20	16	4	3 973	1 514	堺 市
△ 5 047	260	128	132	29	22	7	7 145	2 598	神 戸 市
△ 860	117	49	68	19	15	4	3 590	1 213	岡 山 市
△ 561	194	93	101	40	30	10	6 100	2 026	広 島 市
△ 4 116	176	72	104	24	19	5	4 553	1 818	北 九 州 市
△ 1 701	307	137	170	50	38	12	9 532	2 910	福 岡 市
△ 158	161	79	82	23	18	5	3 758	1 301	熊 本 市

第9表 人口動態総覧（率），都道府県（特別区―指定都市再掲）別

都道府県 ¹⁾	出生率 (人口千対) ³⁾	死亡率 (人口千対) ³⁾	乳児死亡率 (出生千対)	新生児死亡率	自然増減率 (人口千対) ³⁾
全 国 ²⁾	7.4	11.0	1.9	0.9	△ 3.6
北海道	6.2	12.2	1.9	1.0	△ 6.0
青森県	6.2	14.3	1.9	1.3	△ 8.1
岩手県	6.2	14.1	3.0	1.1	△ 7.9
宮城県	7.1	10.7	2.1	1.0	△ 3.6
秋田県	5.2	15.8	2.6	1.8	△ 10.6
山形県	6.4	14.1	2.4	1.3	△ 7.7
福島県	6.8	13.4	2.2	0.8	△ 6.6
茨城県	6.8	11.6	2.6	1.2	△ 4.8
栃木県	7.0	11.4	2.6	1.1	△ 4.4
群馬県	6.8	12.1	1.9	0.6	△ 5.3
埼玉県	7.1	9.4	1.7	0.8	△ 2.3
千葉県	7.1	9.7	2.1	1.1	△ 2.6
東京都	8.0	8.9	1.7	0.7	△ 0.9
神奈川県	7.4	9.2	2.0	1.0	△ 1.8
新潟県	6.5	13.5	1.9	1.2	△ 7.0
富山県	6.6	12.6	1.5	0.9	△ 6.0
石川県	7.4	11.3	1.2	0.6	△ 3.9
福井県	7.6	12.1	1.4	0.3	△ 4.5
山梨県	6.9	12.3	0.7	0.4	△ 5.4
長野県	7.0	12.5	1.5	0.8	△ 5.5
岐阜県	7.0	11.8	1.9	1.1	△ 4.8
静岡県	7.0	11.7	2.0	1.2	△ 4.7
愛知県	8.4	9.4	1.7	0.8	△ 1.0
三重県	7.2	11.9	1.7	0.7	△ 4.8
滋賀県	8.2	9.5	1.3	0.6	△ 1.4
京都府	7.1	10.5	1.7	0.7	△ 3.4
大阪府	7.6	10.4	2.0	0.6	△ 2.8
兵庫県	7.4	10.7	1.7	0.7	△ 3.3
奈良県	6.7	11.0	2.2	1.0	△ 4.3
和歌山県	6.5	14.1	1.6	0.8	△ 7.5
鳥取県	7.5	13.1	1.9	1.0	△ 5.6
島根県	7.3	14.5	1.8	0.8	△ 7.2
岡山県	7.7	11.9	2.3	1.4	△ 4.2
広島県	7.7	11.3	2.1	1.2	△ 3.6
山口県	6.6	13.9	1.6	0.8	△ 7.3
徳島県	6.8	13.7	2.0	1.2	△ 6.9
香川県	7.2	12.8	1.7	0.6	△ 5.5
愛媛県	7.0	13.6	1.4	0.3	△ 6.6
高知県	6.5	14.6	1.1	0.7	△ 8.1
福岡県	8.3	10.6	2.1	1.2	△ 2.2
佐賀県	8.0	12.4	0.9	-	△ 4.4
長崎県	7.6	13.3	2.3	1.1	△ 5.7
熊本県	8.2	12.3	2.3	1.0	△ 4.1
大分県	7.2	12.8	1.6	0.4	△ 5.6
宮崎県	7.9	13.0	2.5	1.1	△ 5.2
鹿児島県	8.1	13.8	2.5	0.7	△ 5.7
沖縄県	11.0	8.5	1.5	0.7	2.5
(再掲)					
東京都区部	8.1	8.4	1.7	0.7	△ 0.3
札幌市	6.7	9.8	2.6	1.5	△ 3.1
仙台市	7.7	8.3	2.1	1.0	△ 0.5
さいたま市	7.9	8.3	1.1	0.7	△ 0.4
千葉市	6.5	9.0	2.3	1.3	△ 2.4
横浜市	7.3	8.9	1.8	0.8	△ 1.6
川崎市	8.9	7.4	1.3	1.0	1.5
相模原市	6.9	8.7	4.8	2.2	△ 1.8
新潟市	7.1	11.3	2.1	1.6	△ 4.2
静岡市	6.6	11.6	2.0	1.1	△ 5.0
浜松市	7.6	10.8	1.5	1.2	△ 3.2
名古屋市	8.1	9.7	1.3	0.6	△ 1.5
京都市	6.8	9.9	1.9	0.6	△ 3.1
大阪市	7.7	10.7	2.0	0.6	△ 3.0
堺市	7.6	10.1	1.9	1.1	△ 2.6
神戸市	6.8	10.1	1.5	0.9	△ 3.3
岡山市	8.4	9.5	1.5	1.0	△ 1.2
広島市	8.3	8.8	2.1	1.2	△ 0.5
北九州市	7.6	11.9	1.9	1.0	△ 4.4
福岡市	8.8	7.7	1.9	1.1	1.1
熊本市	9.1	9.4	3.0	1.0	△ 0.2

注：1）都道府県別の表章は出生は子の住所、死亡は死亡者の住所、死産は母の住所、婚姻は夫の住所、離婚は別居する前の住所による。

2）全国には住所が外国・不詳を含む。

3）人口千対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」（51頁）参照。

死産率 ⁴⁾	自然死産率 ⁴⁾ (出 産 千 対)	人工死産率 ⁴⁾	周産期死亡率 ⁵⁾	婚 姻 率 (人 口 千 対) ³⁾	離 婚 率	合計特殊 ⁶⁾ 出生率	都 道 府 県 ¹⁾
20.9	9.9	11.0	3.3	4.7	1.68	1.42	全 国 ²⁾
26.3	11.6	14.7	3.6	4.4	1.90	1.27	北 海 道
23.9	11.4	12.5	2.9	3.8	1.61	1.43	青 森 県
21.5	11.1	10.4	4.2	3.6	1.49	1.41	岩 手 県
20.4	10.0	10.4	3.1	4.5	1.59	1.30	宮 城 県
22.3	13.8	8.5	4.5	3.1	1.27	1.33	秋 田 県
20.8	10.0	10.8	4.1	3.7	1.37	1.48	山 形 県
20.8	11.4	9.5	3.9	4.2	1.67	1.53	福 島 県
21.2	10.3	10.9	4.9	4.4	1.68	1.44	茨 城 県
20.8	10.6	10.2	4.1	4.3	1.61	1.44	栃 木 県
21.8	10.0	11.8	2.2	4.3	1.56	1.47	群 馬 県
21.6	9.9	11.6	3.2	4.6	1.63	1.34	埼 玉 県
21.5	10.5	11.0	4.0	4.6	1.67	1.34	千 葉 県
20.1	9.2	10.9	3.0	6.2	1.70	1.20	東 京 都
21.0	9.4	11.6	3.4	5.0	1.66	1.33	神 奈 川 県
20.0	9.9	10.1	3.5	3.9	1.26	1.41	新 潟 県
20.0	10.4	9.6	3.5	4.1	1.28	1.52	富 山 県
16.6	9.6	6.9	2.9	4.4	1.30	1.54	石 川 県
21.5	12.8	8.7	3.6	4.3	1.42	1.67	福 井 県
25.4	10.0	15.4	2.0	4.3	1.60	1.53	山 梨 県
17.5	8.7	8.9	2.9	4.3	1.50	1.57	長 野 県
19.4	9.4	9.9	3.5	4.0	1.47	1.52	岐 阜 県
18.3	8.7	9.6	3.2	4.4	1.65	1.50	静 岡 県
18.7	9.2	9.4	2.9	5.3	1.73	1.54	愛 知 県
19.6	9.0	10.5	2.9	4.3	1.67	1.54	三 重 県
17.9	10.3	7.6	3.3	4.7	1.48	1.55	滋 賀 県
19.8	9.1	10.7	3.1	4.5	1.59	1.29	京 都 府
21.1	9.8	11.3	3.2	5.1	1.88	1.35	大 阪 府
21.0	10.1	10.9	2.7	4.5	1.66	1.44	兵 庫 県
19.6	8.7	11.0	3.8	3.9	1.54	1.37	奈 良 県
20.2	9.4	10.8	2.8	4.1	1.81	1.48	和 歌 山 県
21.0	10.5	10.5	4.0	4.2	1.64	1.61	鳥 取 県
19.9	10.2	9.6	3.7	4.0	1.34	1.74	島 根 県
19.5	9.3	10.2	4.4	4.5	1.64	1.53	岡 山 県
20.4	9.5	10.9	4.0	4.5	1.65	1.55	広 島 県
19.2	10.0	9.2	3.6	3.9	1.60	1.54	山 口 県
17.9	8.3	9.6	3.6	4.0	1.61	1.52	徳 島 県
18.9	10.5	8.4	3.2	4.4	1.72	1.61	香 川 県
22.1	9.3	12.8	1.9	4.0	1.66	1.55	愛 媛 県
22.5	11.1	11.4	4.6	3.8	1.75	1.48	高 知 県
22.2	9.5	12.7	3.5	5.0	1.91	1.49	福 岡 県
21.3	9.3	12.0	1.8	4.2	1.57	1.64	佐 賀 県
21.9	10.4	11.5	3.5	4.0	1.54	1.68	長 崎 県
23.6	11.3	12.3	3.1	4.4	1.71	1.69	熊 本 県
23.8	10.2	13.6	3.0	4.2	1.71	1.59	大 分 県
24.4	9.4	15.0	2.7	4.3	1.89	1.72	宮 崎 県
21.8	10.0	11.8	2.8	4.3	1.71	1.70	鹿 児 島 県
23.6	11.2	12.5	3.4	5.5	2.53	1.89	沖 縄 県
20.5	9.2	11.3	3.1	6.7	1.70	…	(再 掲)
25.5	10.2	15.3	3.5	5.0	2.05	…	東京都区部
19.2	9.7	9.6	3.0	5.3	1.56	…	札 幌 市
17.5	7.7	9.8	2.4	5.1	1.51	…	仙 台 市
21.9	10.7	11.2	3.6	4.4	1.61	…	さいたま市
20.8	9.2	11.7	3.3	4.9	1.59	…	千 葉 市
19.4	8.6	10.7	3.0	6.5	1.56	…	横 浜 市
23.8	11.1	12.7	4.8	4.5	1.75	…	川 崎 市
20.1	10.2	9.9	4.4	4.2	1.36	…	相模原市
17.6	7.3	10.3	2.2	4.5	1.63	…	新 潟 市
19.2	11.6	7.7	4.6	4.6	1.50	…	静 岡 市
18.3	7.8	10.4	2.7	5.8	1.85	…	浜 松 市
19.8	8.6	11.2	3.1	4.9	1.61	…	名古屋
22.0	9.1	12.9	3.2	6.4	2.12	…	京 都 市
21.1	11.0	10.1	3.2	4.8	1.82	…	大 阪 市
24.4	12.0	12.4	2.8	4.7	1.70	…	堺 市
19.0	8.0	11.1	3.1	5.0	1.68	…	神 戸 市
19.0	9.1	9.9	4.0	5.1	1.69	…	岡 山 市
23.9	9.8	14.1	3.3	4.8	1.92	…	広 島 市
21.6	9.6	11.9	3.6	6.0	1.84	…	北九州市
23.2	11.4	11.8	3.4	5.1	1.76	…	福 岡 市
							熊 本 市

注：4) 死産率は死産数を出産数（死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

5) 周産期死亡率は周産期死亡数を出産数（妊娠満22週以後の死産数に出生数を加えたもの）で除したものである。

6) 分母に用いた人口は「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）で、全国は各歳別日本人口、都道府県は5歳階級別日本人口。

「参考 3 諸率の算出に用いた人口④、⑤」（51、52頁）参照。

第10表 主な死因の死亡数・死亡率(人口10万対)⁴⁾，都道府県(特別区―指定都市再掲)別

都 道 府 県 ²⁾	全 死 因		02100 悪性新生物＜腫瘍＞		09200 心疾患(高血圧性を除く)		18100 老 衰		09300 脳血管疾患		10200 肺 炎	
	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率
全 国 ³⁾	1 362 482	1 096.8	373 547	300.7	208 210	167.6	109 606	88.2	108 165	87.1	94 654	76.2
北 海 道	64 188	1 221.9	19 443	370.1	9 680	184.3	3 908	74.4	4 784	91.1	4 365	83.1
青 森 県	17 936	1 425.8	4 947	393.2	2 684	213.4	1 328	105.6	1 666	132.4	1 336	106.2
岩 手 県	17 390	1 409.2	4 445	360.2	2 928	237.3	1 496	121.2	1 990	161.3	1 074	87.0
宮 城 県	24 517	1 067.8	6 627	288.6	3 865	168.3	2 165	94.3	2 427	105.7	1 339	58.3
秋 田 県	15 431	1 577.8	4 147	424.0	2 091	213.8	1 272	130.1	1 541	157.6	1 075	109.9
山 形 県	15 320	1 414.6	3 905	360.6	2 328	215.0	1 687	155.8	1 485	137.1	969	89.5
福 島 県	24 746	1 336.9	6 263	338.4	4 052	218.9	2 201	118.9	2 245	121.3	1 583	85.5
茨 城 県	32 927	1 163.9	8 981	317.5	4 973	175.8	2 580	91.2	2 931	103.6	2 705	95.6
栃 木 県	21 885	1 140.4	5 789	301.7	3 549	184.9	1 962	102.2	2 116	110.3	1 479	77.1
群 馬 県	22 937	1 206.6	6 087	320.2	3 473	182.7	1 604	84.4	1 981	104.2	1 811	95.3
埼 玉 県	67 722	943.9	19 475	271.4	10 803	150.6	4 322	60.2	4 910	68.4	5 481	76.4
千 葉 県	59 514	968.8	16 989	276.6	9 343	152.1	4 567	74.3	4 601	74.9	4 607	75.0
東 京 都	119 197	893.5	34 113	255.7	18 182	136.3	9 474	71.0	8 718	65.4	7 902	59.2
神 奈 川 県	82 331	915.5	24 027	267.2	12 254	136.3	7 636	84.9	6 052	67.3	5 052	56.2
新 潟 県	30 067	1 348.3	7 838	351.5	4 309	193.2	3 170	142.2	2 939	131.8	1 626	72.9
富 山 県	13 066	1 262.4	3 440	332.4	1 849	178.6	1 151	111.2	1 155	111.6	977	94.4
石 川 県	12 721	1 125.8	3 530	312.4	2 039	180.4	1 049	92.8	1 135	100.4	772	68.3
福 井 県	9 221	1 210.1	2 386	313.1	1 501	197.0	739	97.0	760	99.7	715	93.8
山 梨 県	9 915	1 231.7	2 473	307.2	1 391	172.8	1 007	125.1	857	106.5	608	75.5
長 野 県	25 423	1 251.1	6 313	310.7	3 969	195.3	2 780	136.8	2 405	118.4	1 382	68.0
岐 阜 県	23 062	1 179.0	6 132	313.5	3 511	179.5	2 057	105.2	1 780	91.0	1 504	76.9
静 岡 県	41 972	1 171.7	10 836	302.5	5 982	167.0	4 914	137.2	3 736	104.3	2 496	69.7
愛 知 県	68 829	939.9	19 493	266.2	8 713	119.0	6 174	84.3	5 107	69.7	4 288	58.6
三 重 県	20 900	1 193.6	5 128	292.9	3 254	185.8	2 309	131.9	1 641	93.7	1 426	81.4
滋 賀 県	13 246	954.3	3 651	263.0	2 180	157.1	942	67.9	960	69.2	833	60.0
京 都 府	26 655	1 049.8	7 708	303.6	4 441	174.9	2 121	83.5	2 034	80.1	1 610	63.4
大 阪 府	89 494	1 035.9	25 794	298.6	14 609	169.1	5 019	58.1	5 664	65.6	7 393	85.6
兵 庫 県	57 452	1 065.1	16 166	299.7	8 773	162.6	4 439	82.3	4 475	83.0	3 766	69.8
奈 良 県	14 674	1 104.1	4 041	304.1	2 650	199.4	1 007	75.8	1 017	76.5	1 090	82.0
和 歌 山 県	13 061	1 405.9	3 319	357.3	2 250	242.2	1 236	133.0	835	89.9	998	107.4
鳥 取 県	7 309	1 314.6	1 851	332.9	1 036	186.3	791	142.3	707	127.2	409	73.6
島 根 県	9 724	1 449.2	2 417	360.2	1 388	206.9	987	147.1	847	126.2	512	76.3
岡 山 県	22 429	1 194.9	5 678	302.5	3 622	193.0	1 762	93.9	1 758	93.7	1 782	94.9
広 島 県	31 346	1 129.2	8 345	300.6	5 040	181.6	2 509	90.4	2 408	86.7	2 201	79.3
山 口 県	18 836	1 390.1	4 886	360.6	3 251	239.9	1 409	104.0	1 463	108.0	1 636	120.7
徳 島 県	10 011	1 369.5	2 450	335.2	1 421	194.4	881	120.5	743	101.6	790	108.1
香 川 県	12 169	1 278.3	3 023	317.5	2 038	214.1	1 274	133.8	912	95.8	541	56.8
愛 媛 県	18 205	1 356.6	4 514	336.4	3 326	247.8	1 613	120.2	1 443	107.5	1 302	97.0
高 知 県	10 251	1 460.3	2 555	364.0	1 721	245.2	721	102.7	822	117.1	893	127.2
福 岡 県	53 308	1 056.2	15 472	306.6	6 415	127.1	2 920	57.9	3 930	77.9	3 986	79.0
佐 賀 県	10 113	1 243.9	2 767	340.3	1 371	168.6	670	82.4	855	105.2	800	98.4
長 崎 県	17 715	1 329.0	4 940	370.6	2 789	209.2	1 154	86.6	1 242	93.2	1 362	102.2
熊 本 県	21 380	1 226.6	5 392	309.4	3 330	191.0	1 793	102.9	1 599	91.7	1 470	84.3
大 分 県	14 503	1 281.2	3 666	323.9	2 207	195.0	1 134	100.2	1 176	103.9	1 050	92.8
宮 崎 県	13 981	1 301.8	3 582	333.5	2 341	218.0	943	87.8	1 257	117.0	1 072	99.8
鹿 児 島 県	22 115	1 378.7	5 303	330.6	3 456	215.5	1 784	111.2	1 973	123.0	1 865	116.3
沖 縄 県	12 157	849.0	3 094	216.1	1 701	118.8	935	65.3	1 015	70.9	676	47.2
外 国	158	・	32	・	17	・	3	・	9	・	7	・
(再 掲)												
東京都区部	80 039	837.6	23 025	240.9	12 062	126.2	6 199	64.9	5 765	60.3	5 243	54.9
札幌市	19 343	983.9	6 115	311.0	2 541	129.2	1 019	51.8	1 418	72.1	1 348	68.6
仙台市	8 996	826.1	2 578	236.7	1 332	122.3	799	73.4	831	76.3	416	38.2
さいたま市	10 730	827.9	3 009	232.2	1 537	118.6	863	66.6	786	60.6	799	61.7
千葉市	8 768	897.4	2 490	254.9	1 387	142.0	632	64.7	654	66.9	702	71.9
横浜市	33 212	888.0	9 629	257.5	4 923	131.6	3 355	89.7	2 390	63.9	1 961	52.4
川崎市	11 170	736.8	3 309	218.3	1 665	109.8	954	62.9	791	52.2	705	46.5
相模原市	6 286	869.4	1 899	262.7	1 043	144.3	454	62.8	466	64.5	373	51.6
新潟市	9 053	1 130.2	2 557	319.2	1 255	156.7	762	95.1	838	104.6	514	64.2
静岡市	8 096	1 164.9	2 089	300.6	1 123	161.6	1 116	160.6	645	92.8	493	70.9
浜松市	8 587	1 081.5	2 151	270.9	1 108	139.5	1 200	151.1	793	99.9	448	56.4
名古屋市	22 424	966.6	6 415	276.5	2 847	122.7	1 961	84.5	1 562	67.3	1 378	59.4
京都市	14 601	993.9	4 337	295.2	2 480	168.8	1 104	75.2	1 072	73.0	875	59.6
大阪市	29 282	1 074.6	8 326	305.5	4 208	154.4	1 502	55.1	1 948	71.5	2 538	93.1
堺市	8 416	1 012.8	2 456	295.5	1 262	151.9	472	56.8	570	68.6	776	93.4
神戸市	15 435	1 010.8	4 544	297.6	2 208	144.6	1 107	72.5	1 098	71.9	963	63.1
岡山市	6 885	954.9	1 900	263.5	1 041	144.4	573	79.5	534	74.1	438	60.7
広島市	10 560	880.7	3 050	254.4	1 645	137.2	774	64.6	811	67.6	651	54.3
北九州市	11 304	1 194.9	3 278	346.5	1 322	139.7	565	59.7	858	90.7	884	93.4
福岡市	12 226	774.3	3 819	241.9	1 333	84.4	624	39.5	805	51.0	751	47.6
熊本市	6 924	935.7	1 922	259.7	1 041	140.7	551	74.5	494	66.8	377	50.9

注：1) 死因名の上部の数字は死因簡単分類コードである。

2) 都道府県別の表章は死亡者の住所による。

20100 不慮の事故		10601 誤嚥性肺炎		14200 腎不全		05100 血管性及び詳細不明の認知症		20200 自殺		(参考) 04100 糖尿病		都道府県 ²⁾
死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	死亡数(人)	死亡率	
41 213	33.2	38 462	31.0	26 080	21.0	20 526	16.5	20 032	16.1	14 170	11.4	全 国 ³⁾
1 798	34.2	1 173	22.3	1 477	28.1	1 142	21.7	906	17.2	759	14.4	北 海 道
541	43.0	332	26.4	373	29.7	376	29.9	259	20.6	254	20.2	青 森 県
533	43.2	395	32.0	328	26.6	223	18.1	253	20.5	212	17.2	岩 手 県
755	32.9	634	27.6	475	20.7	367	16.0	372	16.2	231	10.1	宮 城 県
531	54.3	421	43.0	332	33.9	310	31.7	199	20.3	170	17.4	秋 田 県
482	44.5	458	42.3	324	29.9	293	27.1	196	18.1	125	11.5	山 形 県
878	47.4	532	28.7	455	24.6	489	26.4	364	19.7	322	17.4	福 島 県
943	33.3	641	22.7	575	20.3	444	15.7	482	17.0	377	13.3	茨 城 県
575	30.0	450	23.4	406	21.2	412	21.5	324	16.9	253	13.2	栃 木 県
718	37.8	592	31.1	396	20.8	372	19.6	339	17.8	245	12.9	群 馬 県
1 659	23.1	1 537	21.4	1 210	16.9	923	12.9	1 177	16.4	742	10.3	埼 玉 県
1 487	24.2	1 374	22.4	940	15.3	735	12.0	1 028	16.7	711	11.6	千 葉 県
2 903	21.8	2 981	22.3	1 984	14.9	1 893	14.2	2 021	15.1	1 169	8.8	東 京 都
2 844	31.6	2 338	26.0	1 260	14.0	1 180	13.1	1 293	14.4	703	7.8	神 奈 川 県
993	44.5	682	30.6	510	22.9	712	31.9	434	19.5	296	13.3	新 潟 県
530	51.2	415	40.1	214	20.7	258	24.9	160	15.5	152	14.7	富 山 県
410	36.3	339	30.0	243	21.5	197	17.4	146	12.9	134	11.9	石 川 県
374	49.1	326	42.8	171	22.4	125	16.4	106	13.9	97	12.7	福 井 県
348	43.2	239	29.7	208	25.8	154	19.1	137	17.0	116	14.4	山 梨 県
806	39.7	679	33.4	402	19.8	512	25.2	314	15.5	241	11.9	長 野 県
897	45.9	929	47.5	446	22.8	311	15.9	328	16.8	194	9.9	岐 阜 県
1 283	35.8	1 233	34.4	826	23.1	668	18.6	586	16.4	525	14.7	静 岡 県
2 081	28.4	2 324	31.7	1 186	16.2	822	11.2	1 004	13.7	582	7.9	愛 知 県
693	39.6	595	34.0	430	24.6	347	19.8	293	16.7	208	11.9	三 重 県
456	32.9	486	35.0	264	19.0	218	15.7	203	14.6	138	9.9	滋 賀 県
580	22.8	811	31.9	485	19.1	413	16.3	338	13.3	228	9.0	京 都 都 府
2 508	29.0	2 967	34.3	1 943	22.5	1 169	13.5	1 463	16.9	921	10.7	大 阪 府
1 853	34.4	1 644	30.5	1 190	22.1	979	18.1	884	16.4	587	10.9	兵 庫 県
424	31.9	468	35.2	308	23.2	200	15.0	217	16.3	158	11.9	奈 良 県
425	45.7	424	45.6	263	28.3	109	11.7	197	21.2	120	12.9	和 歌 山 県
228	41.0	203	36.5	121	21.8	88	15.8	82	14.7	97	17.4	鳥 取 県
309	46.1	328	48.9	180	26.8	193	28.8	108	16.1	102	15.2	島 根 県
775	41.3	762	40.6	447	23.8	294	15.7	254	13.5	210	11.2	岡 山 県
1 148	41.4	900	32.4	643	23.2	527	19.0	428	15.4	318	11.5	広 島 県
462	34.1	472	34.8	408	30.1	223	16.5	208	15.4	159	11.7	山 口 県
330	45.1	329	45.0	260	35.6	166	22.7	91	12.4	131	17.9	徳 島 県
359	37.7	700	73.5	290	30.5	104	10.9	149	15.7	169	17.8	香 川 県
622	46.3	586	43.7	378	28.2	220	16.4	212	15.8	193	14.4	愛 媛 県
379	54.0	259	36.9	238	33.9	83	11.8	126	17.9	115	16.4	高 知 県
1 798	35.6	1 932	38.3	1 040	20.6	803	15.9	805	16.0	543	10.8	福 岡 県
327	40.2	328	40.3	207	25.5	134	16.5	125	15.4	96	11.8	佐 賀 県
556	41.7	577	43.3	365	27.4	240	18.0	207	15.5	144	10.8	長 崎 県
644	36.9	858	49.2	498	28.6	333	19.1	248	14.2	214	12.3	熊 本 県
511	45.1	465	41.1	307	27.1	251	22.2	204	18.0	157	13.9	大 分 県
444	41.3	328	30.5	315	29.3	165	15.4	204	19.0	153	14.2	宮 崎 県
688	42.9	643	40.1	532	33.2	228	14.2	258	16.1	221	13.8	鹿 児 島 県
268	18.7	365	25.5	215	15.0	113	7.9	221	15.4	170	11.9	沖 縄 県
5	・	1	・	-	・	2	・	9	・	3	・	外 国
2 073	21.7	2 152	22.5	1 366	14.3	1 243	13.0	1 364	14.3	783	8.2	(再 掲)
482	24.5	317	16.1	412	21.0	383	19.5	300	15.3	241	12.3	東京都区部
259	23.8	231	21.2	159	14.6	131	12.0	153	14.0	88	8.1	札 幌 市
265	20.4	275	21.2	189	14.6	124	9.6	174	13.4	98	7.6	仙 台 市
208	21.3	209	21.4	153	15.7	102	10.4	134	13.7	109	11.2	さいたま市
1 181	31.6	990	26.5	492	13.2	465	12.4	484	12.9	283	7.6	千 葉 市
367	24.2	299	19.7	181	11.9	175	11.5	214	14.1	105	6.9	横 浜 市
196	27.1	169	23.4	106	14.7	86	11.9	95	13.1	43	5.9	川 崎 市
279	34.8	234	29.2	158	19.7	179	22.3	125	15.6	89	11.1	相模原市
250	36.0	247	35.5	140	20.1	78	11.2	96	13.8	96	13.8	新 潟 市
241	30.4	291	36.6	181	22.8	177	22.3	108	13.6	109	13.7	静 岡 市
614	26.5	815	35.1	369	15.9	295	12.7	298	12.8	201	8.7	浜 松 市
309	21.0	407	27.7	247	16.8	245	16.7	201	13.7	122	8.3	名 古 屋 市
935	34.3	1 002	36.8	638	23.4	359	13.2	508	18.6	304	11.2	京 都 市
190	22.9	304	36.6	193	23.2	93	11.2	143	17.2	87	10.5	大 阪 市
516	33.8	526	34.4	295	19.3	279	18.3	224	14.7	171	11.2	堺 市
199	27.6	249	34.5	131	18.2	83	11.5	81	11.2	61	8.5	神 戸 市
344	28.7	296	24.7	195	16.3	166	13.8	146	12.2	107	8.9	岡 山 市
390	41.2	464	49.0	214	22.6	196	20.7	162	17.1	107	11.3	広 島 市
412	26.1	392	24.8	230	14.6	221	14.0	247	15.6	137	8.7	北九州府
161	21.8	315	42.6	162	21.9	88	11.9	85	11.5	80	10.8	福 岡 市
												熊 本 市

注：3) 全国値には、住所地不詳を含む。

4) 人口10万対の率算出に用いた人口は、「参考 3 諸率の算出に用いた人口 ②、③」（51頁）参照。

参 考

1 合計特殊出生率について

(1) 期間合計特殊出生率とコーホート合計特殊出生率

- 合計特殊出生率は「15～49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの」で、次の2つの種類があり、一人の女性がその年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

A 期間合計特殊出生率

ある期間（1年間）の出生状況に着目したもので、その年における各年齢（15～49歳）の女性の出生率を合計したもの。

女性人口の年齢構成の違いを除いた「その年の合計特殊出生率」であり、年次比較、国際比較、地域比較に用いられている。

B コーホート合計特殊出生率

ある世代の出生状況に着目したもので、同一世代生まれ（コーホート）の女性の各年齢（15～49歳）の出生率を過去から積み上げたもの。

「その世代の合計特殊出生率」である。

- 実際に「一人の女性が一生の間に生む子どもの数」はBのコーホート合計特殊出生率であるが、この値はその世代が50歳に到達するまで得られないため、それに相当するものとしてAの期間合計特殊出生率が一般に用いられている。

なお、各年齢別の出生率が世代（コーホート）によらず同じであれば、この二つの「合計特殊出生率」は同じ値になる。

- ただし、晩婚化・晩産化が進行している状況等、各世代の結婚や出産の行動に違いがあり、各年齢の出生率が世代により異なる場合には、別々の世代の年齢別出生率の合計であるAの期間合計特殊出生率は、同一世代の年齢別出生率の合計であるBのコーホート合計特殊出生率の値と異なることに注意が必要である。

(2) 平成30年における状況

コーホート合計特殊出生率は同一世代の女性の出生率を過去から積み上げるため、その世代が50歳になるまで得られないが、現段階で得られる到達年齢までのコーホート合計特殊出生率を、5歳階級ごとに1つの世代とみて、5年ごとの出生率を合計し、算出した^{*)}。

例えば1979～1983年生まれ（平成30年における35～39歳の世代）の39歳までのコーホート合計特殊出生率は1.44であり、平成30年の期間合計特殊出生率（1.42）を上回っている。

*) 各年の各年齢別出生率を合計したより精密なコーホート合計特殊出生率は国立社会保障・人口問題研究所で算出されている。

① 期間合計特殊出生率の年次推移(年齢階級別内訳)

	昭和63年 (1988)	平成5年 (1993)	平成10年 (1998)	15年 (2003)	20年 (2008)	25年 (2013)	平成30年 (2018)
母の年齢	1.66	1.46	1.38	1.29	1.37	1.43	1.42
15～19歳	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	0.0256	0.0221	0.0153
20～24	0.2618	0.2119	0.1942	0.1892	0.1846	0.1555	0.1328
25～29	0.7972	0.6283	0.5278	0.4490	0.4379	0.4298	0.4038
30～34	0.4693	0.4667	0.4732	0.4333	0.4719	0.5016	0.5118
35～39	0.0987	0.1198	0.1485	0.1678	0.2133	0.2677	0.2895
40～44	0.0103	0.0130	0.0173	0.0227	0.0329	0.0486	0.0609
45～49	0.0003	0.0003	0.0005	0.0006	0.0008	0.0013	0.0017

② 各世代(コホート)別にみた母の年齢階級別出生率(ごく粗い計算)

	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993	1994-1998	1999-2003
母の年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.0187	0.0183	0.0225	0.0280	0.0256	0.0221	0.0153
20～24	0.2119	0.1942	0.1892	0.1846	0.1555	0.1328	
25～29	0.5278	0.4490	0.4379	0.4298	0.4038		
30～34	0.4333	0.4719	0.5016	0.5118			
35～39	0.2133	0.2677	0.2895				
40～44	0.0486	0.0609					
45～49	0.0017						
コホート 合計特殊出生率	1.46	1.46	1.44	1.15	0.58	0.15	0.02

③ コホート合計特殊出生率(母の到達年齢別)(ごく粗い計算)

	1969-1973	1974-1978	1979-1983	1984-1988	1989-1993	1994-1998	1999-2003
母の年齢	45～49歳の世代	40～44歳の世代	35～39歳の世代	30～34歳の世代	25～29歳の世代	20～24歳の世代	15～19歳の世代
15～19歳	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.02	0.02
15～24	0.23	0.21	0.21	0.21	0.18	0.15	
15～29	0.76	0.66	0.65	0.64	0.58		
15～34	1.19	1.13	1.15	1.15			
15～39	1.41	1.40	1.44				
15～44	1.45	1.46					
15～49	1.46						

注：「15～19歳の世代」は平成11～15年生まれ、「20～24歳の世代」は平成6年～10年生まれ、
「25～29歳の世代」は平成元～5年生まれ、「30～34歳の世代」は昭和59～63年生まれ、
「35～39歳の世代」は昭和54～58年生まれ、「40～44歳の世代」は昭和49～53年生まれ、
「45～49歳の世代」は昭和44～48年生まれ。

2 人口動態総覧（率）の国際比較

国名		出生率 (人 口 千 対)		死亡率 (人 口 千 対)		乳児死亡率 (出 生 千 対)		婚姻率 (人 口 千 対)		離婚率 (人 口 千 対)		合 計 特 殊 出 生 率	
日 本		2018)	*7.4	'18)	*11.0	'18)	*1.9	'18)	*4.7	'18)	*1.68	'18)	*1.42
韓 国		'17)	7.0	'17)	5.6	'17)	2.8	'17)	5.2	'17)	2.1	'17)	1.05
シ ン ガ ポ ー ル		'18)	8.8	'18)	5.0	'18)	2.0	'17)	6.6	'17)	1.9	'18)	1.14
ア メ リ カ		'17)	11.8	'17)	8.6	'17)	5.8	'17)	6.9	'17)	*2.9	'17)	1.77
フ ラ ン ス		'17)	*11.3	'17)	*9.1	'16)	3.5	'16)	3.5	'16)	1.93	'17)	1.90
ド イ ツ		'17)	*9.5	'17)	*11.3	'16)	3.4	'17)	4.9	'17)	1.86	'17)	1.57
イ タ リ ア		'17)	7.6	'17)	10.7	'16)	3.0	'16)	3.4	'16)	1.63	'17)	1.32
ス ウ ェ ー デ ン		'17)	*11.5	'17)	*9.1	'16)	2.5	'17)	5.2	'17)	2.41	'17)	1.78
イ ギ リ ス		'17)	*11.4	'17)	*9.2	'16)	3.8	'15)	4.4	'16)	1.81	'17)	1.74

注：*印は暫定値である。

資料：(1) 韓国は、大韓民国統計庁 (Statistics Korea) 資料

(2) シンガポールは、シンガポール統計局 (Department of Statistics Singapore) 資料

(3) アメリカは、アメリカ全国保健統計センター (National Center for Health Statistics) 資料

(4) 欧州各国は、国連統計部 (UNSD), Demographic Yearbook 2017

ただし、合計特殊出生率のみ欧州連合統計局 (Eurostat) 資料

3 諸率の算出に用いた人口

① 年齢5歳階級・男女別（日本人人口）

年齢階級	平成30年 総数			平成29年 総数
	男		女	
総数	人	人	人	人
0～4歳	124 218 285	60 454 898	63 763 387	124 648 471
5～9	4 762 514	2 439 327	2 323 187	4 836 179
10～14	5 120 025	2 621 279	2 498 746	5 191 428
15～19	5 338 375	2 732 573	2 605 802	5 382 237
20～24	5 803 056	2 979 988	2 823 068	5 897 510
25～29	5 963 102	3 063 388	2 899 714	5 920 430
30～34	5 893 367	3 011 184	2 882 183	5 999 128
35～39	6 690 447	3 407 503	3 282 944	6 881 849
40～44	7 483 085	3 804 868	3 678 217	7 683 340
45～49	8 925 616	4 537 753	4 387 863	9 279 951
50～54	9 506 041	4 820 728	4 685 313	9 298 682
55～59	8 228 969	4 150 617	4 078 352	8 030 037
60～64	7 554 378	3 779 120	3 775 258	7 503 301
65～69	7 521 408	3 714 721	3 806 687	7 737 170
70～74	9 314 416	4 506 587	4 807 829	9 868 230
75～79	8 195 221	3 850 818	4 344 403	7 711 771
80～84	6 904 067	3 089 021	3 815 046	6 711 640
85～89	5 330 212	2 187 107	3 143 105	5 277 140
90～94	3 505 515	1 222 397	2 283 118	3 387 870
95～99	1 671 000	451 000	1 221 000	1 579 000
100歳以上	439 000	76 000	362 000	404 000
	69 000	9 000	60 000	67 000

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

② 都道府県・男女別人口（日本人人口）

都道府県	総 数	男	女
全 国	124 218 285	60 454 898	63 763 387
北海道	5 253 000	2 475 000	2 778 000
青 森	1 258 000	591 000	666 000
岩 手	1 234 000	595 000	639 000
宮 城	2 296 000	1 123 000	1 173 000
秋 田	978 000	460 000	517 000
山 形	1 083 000	523 000	560 000
福 島	1 851 000	917 000	934 000
茨 城	2 829 000	1 411 000	1 418 000
栃 木	1 919 000	957 000	962 000
群 馬	1 901 000	939 000	962 000
埼 玉	7 175 000	3 579 000	3 596 000
千 葉	6 143 000	3 054 000	3 088 000
東 京	13 340 000	6 563 000	6 777 000
神 奈 川	8 993 000	4 484 000	4 508 000
新 潟	2 230 000	1 082 000	1 148 000
富 山	1 035 000	502 000	533 000
石 川	1 130 000	548 000	582 000
福 井	762 000	371 000	391 000
山 梨	805 000	395 000	410 000
長 野	2 032 000	993 000	1 039 000
岐 阜	1 956 000	949 000	1 007 000
静 岡	3 582 000	1 766 000	1 816 000
愛 知	7 323 000	3 665 000	3 658 000
三 重	1 751 000	854 000	898 000
滋 賀	1 388 000	685 000	703 000
京 都	2 539 000	1 213 000	1 326 000
大 阪	8 639 000	4 149 000	4 490 000
兵 庫	5 394 000	2 570 000	2 824 000
奈 良	1 329 000	626 000	703 000
和歌山	929 000	438 000	491 000
鳥 取	556 000	266 000	290 000
島 根	671 000	324 000	348 000
岡 山	1 877 000	902 000	975 000
広 島	2 776 000	1 346 000	1 431 000
山 口	1 355 000	643 000	712 000
徳 島	731 000	350 000	382 000
香 川	952 000	461 000	491 000
愛 媛	1 342 000	634 000	708 000
高 知	702 000	331 000	371 000
福 岡	5 047 000	2 384 000	2 662 000
佐 賀	813 000	385 000	428 000
長 崎	1 333 000	627 000	706 000
熊 本	1 743 000	824 000	919 000
大 分	1 132 000	537 000	596 000
宮 崎	1 074 000	506 000	568 000
鹿 児 島	1 604 000	755 000	849 000
沖 縄	1 432 000	703 000	729 000

資料：「人口推計（平成30年10月1日現在）」（総務省統計局）

③ 特別区―指定都市・男女別人口（総人口）

特別区―指定都市	総 数	男	女
東京都区部	9 556 000	4 695 000	4 860 000
札幌市	1 966 000	915 000	1 051 000
仙台市	1 089 000	530 000	559 000
さいたま市	1 296 000	642 000	654 000
千葉市	977 000	485 000	492 000
横浜市	3 740 000	1 859 000	1 882 000
川崎市	1 516 000	768 000	748 000
相模原市	723 000	362 000	361 000
新潟市	801 000	385 000	416 000
静岡市	695 000	339 000	356 000
浜松市	794 000	394 000	400 000
名古屋市	2 320 000	1 146 000	1 175 000
京都市	1 469 000	696 000	773 000
大阪市	2 725 000	1 316 000	1 409 000
堺市	831 000	398 000	434 000
神戸市	1 527 000	721 000	806 000
岡山市	721 000	347 000	374 000
広島市	1 199 000	580 000	620 000
北九州市	946 000	446 000	500 000
福岡市	1 579 000	745 000	834 000
熊本市	740 000	349 000	391 000

資料：各指定都市及び東京都が推計した平成30年10月1日現在の総人口である。

④ 年齢各歳別人口（日本人女性人口）

年 齢	平成30年	平成29年	対前年増減
	人	人	人
15歳	543 300	559 773	△ 16 473
16	559 306	566 579	△ 7 273
17	566 249	576 685	△ 10 436
18	577 177	578 874	△ 1 697
19	577 036	585 451	△ 8 415
20	582 648	580 476	2 172
21	579 880	572 747	7 133
22	574 619	583 283	△ 8 664
23	583 744	579 138	4 606
24	578 823	565 859	12 964
25	565 280	572 170	△ 6 890
26	571 519	570 093	1 426
27	569 606	580 477	△ 10 871
28	580 040	596 067	△ 16 027
29	595 738	616 935	△ 21 197
30	616 550	636 203	△ 19 653
31	635 855	648 592	△ 12 737
32	648 729	679 010	△ 30 281
33	678 965	703 103	△ 24 138
34	702 845	712 191	△ 9 346
35	711 932	713 113	△ 1 181
36	712 806	723 002	△ 10 196
37	722 806	755 755	△ 32 949
38	755 286	775 427	△ 20 141
39	775 387	808 891	△ 33 504
40	808 600	831 705	△ 23 105
41	831 462	872 642	△ 41 180
42	872 352	913 109	△ 40 757
43	912 668	963 174	△ 50 506
44	962 781	983 292	△ 20 511
45	982 792	962 281	20 511
46	961 632	937 948	23 684
47	937 256	908 902	28 354
48	907 949	896 563	11 386
49	895 684	877 382	18 302
15～49歳計	24 639 302	24 986 892	△ 347 590

資料：「人口推計（各年10月1日現在）」（総務省統計局）

⑤ 都道府県別・5歳階級別人口（日本人女性人口）

	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳
	人	人	人	人	人	人	人
全 国	2 823 068	2 899 714	2 882 183	3 282 944	3 678 217	4 387 863	4 685 313
北海道	111 000	110 000	112 000	131 000	152 000	184 000	193 000
青 森	28 000	22 000	23 000	29 000	34 000	40 000	43 000
岩 手	27 000	21 000	24 000	28 000	33 000	39 000	39 000
宮 城	52 000	56 000	56 000	63 000	71 000	80 000	79 000
秋 田	20 000	13 000	16 000	20 000	25 000	30 000	31 000
山 形	25 000	18 000	20 000	25 000	30 000	33 000	33 000
福 島	43 000	32 000	36 000	44 000	49 000	57 000	58 000
茨 城	66 000	58 000	58 000	69 000	80 000	95 000	101 000
栃 木	44 000	38 000	40 000	49 000	56 000	66 000	68 000
群 馬	46 000	39 000	38 000	44 000	52 000	65 000	70 000
埼 玉	163 000	185 000	172 000	188 000	213 000	259 000	285 000
千 葉	138 000	149 000	142 000	161 000	182 000	220 000	241 000
東 京	260 000	392 000	411 000	444 000	470 000	523 000	557 000
神奈川	203 000	237 000	221 000	244 000	276 000	334 000	374 000
新 潟	50 000	42 000	44 000	53 000	61 000	74 000	74 000
富 山	24 000	19 000	19 000	23 000	27 000	35 000	38 000
石 川	27 000	25 000	24 000	27 000	31 000	40 000	42 000
福 井	19 000	15 000	15 000	18 000	21 000	25 000	26 000
山 梨	19 000	17 000	16 000	18 000	21 000	25 000	28 000
長 野	48 000	35 000	39 000	46 000	54 000	68 000	71 000
岐 阜	48 000	42 000	39 000	46 000	52 000	66 000	72 000
静 岡	82 000	66 000	72 000	88 000	99 000	120 000	131 000
愛 知	175 000	185 000	182 000	201 000	218 000	263 000	286 000
三 重	42 000	36 000	36 000	42 000	47 000	60 000	64 000
滋 賀	35 000	33 000	32 000	37 000	42 000	51 000	52 000
京 都	58 000	74 000	64 000	67 000	74 000	91 000	98 000
大 阪	201 000	233 000	223 000	240 000	261 000	321 000	361 000
兵 庫	128 000	128 000	120 000	137 000	158 000	196 000	216 000
奈 良	33 000	33 000	29 000	32 000	36 000	46 000	51 000
和歌山	22 000	17 000	18 000	22 000	24 000	30 000	34 000
鳥 取	13 000	10 000	11 000	14 000	16 000	18 000	18 000
島 根	15 000	11 000	12 000	15 000	17 000	21 000	21 000
岡 山	45 000	46 000	43 000	48 000	52 000	64 000	67 000
広 島	64 000	62 000	61 000	70 000	79 000	98 000	104 000
山 口	31 000	25 000	25 000	31 000	35 000	44 000	47 000
徳 島	16 000	14 000	14 000	17 000	20 000	24 000	25 000
香 川	22 000	17 000	18 000	23 000	26 000	33 000	34 000
愛 媛	30 000	24 000	26 000	32 000	37 000	45 000	47 000
高 知	15 000	12 000	13 000	16 000	19 000	23 000	24 000
福 岡	117 000	131 000	124 000	143 000	161 000	183 000	184 000
佐 賀	20 000	17 000	17 000	21 000	24 000	26 000	26 000
長 崎	31 000	24 000	26 000	32 000	36 000	42 000	44 000
熊 本	41 000	34 000	37 000	45 000	50 000	56 000	56 000
大 分	25 000	21 000	22 000	27 000	32 000	37 000	38 000
宮 崎	25 000	19 000	21 000	26 000	31 000	35 000	34 000
鹿児島	36 000	30 000	33 000	40 000	47 000	50 000	50 000
沖 縄	39 000	34 000	37 000	44 000	47 000	51 000	50 000

資料：「人口推計（平成30年10月1日現在）」（総務省統計局）

（付表）

年齢調整死亡率の算出に用いた人口

基準人口（昭和60年モデル人口）

年 齢 階 級	基 準 人 口	年 齢 階 級	基 準 人 口
	人		人
0 ～ 4歳	8 180 000	50 ～ 54歳	7 616 000
5 ～ 9	8 338 000	55 ～ 59	6 581 000
10 ～ 14	8 497 000	60 ～ 64	5 546 000
15 ～ 19	8 655 000	65 ～ 69	4 511 000
20 ～ 24	8 814 000	70 ～ 74	3 476 000
25 ～ 29	8 972 000	75 ～ 79	2 441 000
30 ～ 34	9 130 000	80 ～ 84	1 406 000
35 ～ 39	9 289 000	85歳以上	784 000
40 ～ 44	9 400 000		
45 ～ 49	8 651 000	総 数	120 287 000